

海外技術研修員研修機関実態調査書

昭和44年度

海外技術協力事業団

国内

JICA LIBRARY



1027950[3]

国際協力事業団	
受入 月日 '84. 5. 22	1000
	124.7
登録 No. 06788	KTA

は し が き

わが国の技術協力規模の拡大に対する開発途上諸国及び先進諸国からの要請は年々強まり、受入研修員数は益々増大の一途をたどり、また研修分野は非常に多岐にわたっている。これらの国際的要望に応じて、わが国の技術協力の規模の拡大化とこれの質的改善を図り、今後の技術協力事業を効率的に実施することが当面の急務とされている。

かゝる状況下において、昭和44年度において、国内における外国研修員受入諸施設についての実態調査を実施した。以下はその調査資料である。本資料がわが国の技術協力事業関係者の執務参考資料として活用願えれば幸甚である。なお、44年度において49機関の詳細調査を実施するとともに45年度以降本調査を継続実施する予定である。

昭和45年3月

国内事業部

目 次

海外技術研修員受入のための主要研修機関実態調査概況	1
I 昭和44年度集団研修コース別実態調査表	31
II 研修機関別実態調査書(1)	115

海外技術研修員受入のための主要研修機関実態調査概況

昭和44年度に於ては、政府ベース受入研修員数は1,627名であるが、これに対応して事業団所属5国内センターの他に更に111にわたる研究所、事業所等が受入業務に協力体制を布いている現状は誠に心強いものがある。しかしながらこれら各機関はそれぞれ本来の業務を持っており、その遂行を優先的に考慮しなければならないため、その余力をもって海外研修員の受入に当ることを余儀なくされており、受入業務の円滑、適切な運営という観点からみれば、受入機関の関係者の熱意と努力にも拘らず必ずしも満足すべき状態にあるとはいえない。

まず研修指導官の数についてみれば総計で287人であり平均は各機関3人を割る状況にある。しかも海外研修業務に専念できる体制にないものも少なくない。また教室、実験室、実習場等研修のため直接必要な施設についても本来の業務が優先しがちであり、またこれらは特に海外研修員業務のために設けられた施設ではないため十分に必要を満しているとは言難い。

施設に関しても最も問題となるのは宿泊設備である。111機関の内宿泊施設を有しているものはわずか25機関にすぎず、その収容能力は244人である。事業団の国内センターは5ヶ所にあり、489名(回転率を見込めば895名)の収容能力をもっているが、東京、大阪、名古屋等に於ては通勤所要時間が3時間(往復)をこえるケースも数多く、宿泊施設問題は研修効果をあげる上で極めて重要であり、且つ相手国の不満を引出す原因ともなるので緊急に解決する必要がある。

研修員受入について指導官問題と合せて重要なのは研修監理員の問題である。本調査に於て明らかにされた111の機関のうち89機関までが監理員の配備の必要をうたっているが、事業団の監理員数は45名に過ぎないので、このギャップを臨時備上によってうめざるを得ない実状にあることは大きな問題点と云えよう。

所属機関別の区分が示すものは明らかに地方公共団体の協力実績が少ない事である。又民間機関は政府関係機関とその数に於ては、ほぼ同数であるが、指導官の数は政府関係機関の半数程度であり実験室はその $\frac{1}{10}$ に過ぎない。

今後、海外研修員受入業務の質的向上を回り併せて相手国の要請に応じて受入数の増加を回するためには次の点に留意する必要があると考えられる。

1. 政府関係機関の指導官に何らかの処置がとられ、これ等研修指導官が研修員の指導に専念できるようになる事が望まれる。また事業団の監理員の質的、量的拡充が実現しなければならない。同時に海外研修員受入のための諸施設の整備が必要である。
2. 地方公共団体関係機関の協力体制の強化をはかるためには、各都道府県等の条令上の処置による制度の確立をはかるとともに、宿泊施設問題の改善が必要と考えられる。
3. 民間企業の研修員受入れ業務への協力を獲得しさらにその改善と拡大をはかるためには、企業が

研修のために支出した経費をカバーするため十分な研修経費を支給する必要があり、又研修員受入れ事業に対する認識を深めるための種々のPR活動を充実しなければならないと考える。

主要研修機関実体調査一覧表

区 分		項 目	研 修 機 関 数	① 指 導 官 数	② 研 修 監 理 員 を 必 要 と す る 機 関 数
業種別 コード	(業種別区分)				
イ	農	林 業	18	77	11
ロ	水	産 業	5	17	2
ハ	建	設	7	13	6
ニ	重	工 業	9	14	8
ホ	鉱	業	4	4	4
ヘ	軽	工 業	18	35	18
ト	化	学 工 業	3	4	3
チ	公	益 事 業	4	12	4
リ	運	輸	15	40	13
ヌ	郵	政、広 報	3	6	3
ル	厚	生	11	31	7
オ	そ	の 他	14	34	7
	合 計		111	287	86
所属別 コード	(所属区分)				
(B)	政 府 関 係 機 関		49	178	32
(C)	地 方 公 共 団 体 機 関		12	22	12
(D)	民 間 機 関		50	87	42
	合 計		111	287	86

備考 所属別コード(A)は事業団5センター(中央、大阪、名古屋、茨城、三崎)とする。

③ 研 修 施 設						④ 宿泊施設
教 室		実 験 室		実 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
31	326	68	186	23	127	86
7	64	13	39	3	6	2
9	98	5	44	3	27	0
9	95	3	15	18	94	31
2	10	2	10	3	23	0
11	206	19	72	16	75	5
3	28	8	64	7	60	0
4	70	1	10	9	90	45
22	176	11	50	29	131	40
5	75	0	0	14	55	25
15	124	16	65	8	48	10
16	249	17	59	5	52	10
134	1,516	163	614	138	788	254
67	774	131	460	66	334	112
24	118	20	107	11	63	0
43	624	12	47	61	391	142
134	1,516	163	614	138	788	254

所属別 コード	研 修 機 関	研 修 科 目	①指導官数	②研修監理員の 必要性の有無
B	農 業 試 験 場	飼 作 研 究	1	有
B	家 畜 衛 生 試 験 場	家 畜 衛 生	5	有
B	林 業 試 験 場	林 産 林 業 研 究	4	有
D	久 保 田 鉄 工	農 機 具 整 備	3	有
D	ヤンマーディーゼル	農 機 具 整 備	3	有
B	岡 崎 種 畜 牧 場	養 鶏	2	有
C	愛 知 県 養 鶏 試 験 場	養 鶏	1	有
C	名 古 屋 市 農 業 セ ン タ ー	養 鶏	1	有
D	後 藤 紓 卵 場	養 鶏	2	有
D	エ ン ヤ 農 園 化 場	養 鶏	2	有
B	ア ジ ア 農 業 協 同 組 合 振 興 機 関	農 業 協 同 組 合	4	有
B	九 州 農 業 試 験 場	稲のウイルス病	16	無
B	平 塚 園 芸 試 験 場	果樹のウイルス病	12	無
B	園 芸 試 験 場 興 津 支 場	果樹のウイルス病	7	無
B	農 業 技 術 研 究 所	植 物 病 理	3	無
B	植 物 ウ イ ル ス 研 究 所	植 物 病 理	6	無
B	農 技 研 生 理 遺 伝 部	種子の改良と検査	2	無
B	国 立 遺 伝 研 究 所	種子の育種遺伝	3	無

③ 研 修 施 設						④ 宿 泊 施 設
教 室		実 験 室		実 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
1	15	3	30	1	15	15
1	12	10	50	0	0	0
2	40	20	24	2	30	0
3	30	0	0	1	10	10
3	30	0	0	1	10	10
1	10	1	2	0	0	0
1	10	1	2	0	0	0
1	10	0	0	1	8	0
1	10	1	2	1	5	5
1	10	0	0	1	4	4
3	70	0	0	0	0	30
1	15	10	20	10	20	6
1	12	3	10	2	10	6
4	6	2	12	3	15	0
0	0	5	10	0	0	0
3	10	4	16	0	0	0
1	6	3	6	0	0	0
3	30	5	10	0	0	0

業種区分 水産業 コード番号

所属別 コード	研 修 機 関	研 修 科 目	①指導官数	②研修監理員の 必要性の有無
B	淡 水 区 水 産 研 究 所	淡 水 魚 増 養 殖	2	有
B	東 海 区 水 産 研 究 所	水 産 研 究 (1) 、 (2)	10	有
D	林 兼 水 産 工 業 協 大 森 工 場	魚 肉 ソ ー セ ー ジ	1	無
B	水 産 大 学 校	海 藻 加 工 と 検 査	3	無
D	日 新 興 業 協	食 物 冷 蔵	1	無

③ 研 修 施 設						④ 宿泊施設
教 室		実 験 室		実 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
1	20	1	15	0	0	0
1	10	9	10	0	0	0
1	2	1	2	1	2	2
3	30	1	10	1	2	0
1	2	1	2	1	2	0

業種区分 建設 コード番号 ハ

所属別 コード	研 修 機 関	研 修 科 目	①指導官数	②研修監理員の 必要性の有無
B	国 土 地 理	測 量 技 術	2	有
B	首 都 高 速 道 路 公 団	橋 梁 工 学	1	有
B	日 本 道 路 公 団	橋 梁 工 学	1	有
D	ピーエス、コンクリート協	橋 梁 工 学	1	有
B	建 築 研 究 所	地 震 工 学	3	有
B	東 京 大 学 地 震 研 究 所	地 震 工 学 小	2	有
D	小 松 製 作 所	道 路 建 設	3	無

③ 研 修 施 設						④ 宿 泊 施 設
教 室		実 験 室		実 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
0	0	3	30	0	0	0
1	10	0	0	0	0	0
2	20	0	0	1	0	0
1	10	0	0	0	0	0
2	40	1	10	1	0	0
1	5	1	4	0	0	0
2	8	0	0	1	0	0

所属別 コード	研 修 機 関	研 修 科 目	①指導官数	②研修監理員の 必要性の有無
B	船 舶 技 術 研 究 所	船 舶 技 術	2	有
D	三 菱 神 戸 造 船	船 舶 技 術	2	有
D	富 士 製 鉄	鉄 鋼	1	有
D	八 幡 製 鉄	鉄 鋼	2	有
D	住 友 金 属	鉄 鋼	2	有
D	神 戸 製 鋼	鉄 鋼	1	有
D	川 崎 製 鉄	鉄 鋼	1	有
D	石 川 島	造 船	2	無
D	金 指 造 船 所	造 船	1	有

③ 研 修 施 設						④ 宿泊施設
教 室		実 験 室		実 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
2	12	3	15	0	0	0
1	5	0	0	2	10	0
1	30	0	0	3	10	10
1	10	0	0	3	15	3
1	10	0	0	3	18	10
1	10	0	0	2	16	0
1	8	0	0	2	10	0
1	10	0	0	2	10	3
0	0	0	0	1	5	5

業種区分 鉱 業 コード番号 ホ

所属別 コード	研 修 機 関	研 修 科 目	①指導官数	②研修監理員の 必要性の有無
B	工業技術院地質調査所	地下水開発	1	有
D	日本さく泉採鉱協	地下水開発	1	有
D	三 協 工 業	地下水開発	1	有
D	利根ボーリング協	地下水開発	1	有

③ 研 修 施 設						④ 宿 泊 施 設
教 室		実 験 室		実 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
2	10	2	10	0	0	0
0	0	0	0	1	4	0
0	0	0	0	1	4	0
0	0	0	0	1	15	0

所属別 コード	研 修 機 関	研 修 科 目	①指導官数	②研修監理員の 必要性の有無
D	ヤマト印刷製版協	印 刷	1	有
D	中 田 印 刷 協	印 刷	1	有
B	造 幣 局	貨 幣 鋳 造	3	有
B	大阪電気通信大学	電 子 工 学	1	有
B	名古屋工業試験所	鋳造, 窯業, 鍍金	8	有
C	三重金属試験所	鋳 造	1	有
C	愛知県工業指導所	鋳 造, 鍍 金	2	有
D	旭製陶会社	窯 業	1	有
D	瀬戸無線碍子製作所	窯 業	1	有
B	製品科学研究所九州出張所	竹 細 工	1	有
C	名古屋市工業研究所	鋳造, 鍍金, 繊維	3	有
D	日本ギア工業協	工 作 機 械	1	有
D	千代田光学協	光 学 レ ン ズ	2	有
C	愛知県尾張繊維センター	織 維	2	有
C	愛知県三河繊維工業試験場	織 維	2	有
C	岐阜県工業試験場	織 維	1	有
C	静岡県繊維工業指導所	織 維	2	有
C	石川県工業指導所	織 維	2	有

③ 研 修 施 設						④ 宿 泊 施 設
教 室		実 験 室		実 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
1	8	0	0	1	8	0
1	8	0	0	1	8	0
1	8	1	8	2	16	0
1	8	0	0	3	15	0
3	24	3	15	0	0	0
1	8	1	3	0	0	0
1	8	1	2	0	0	0
1	8	0	0	1	2	0
1	8	0	0	1	2	0
1	10	2	8	1	5	0
3	24	3	24	0	0	0
3	30	0	0	1	5	5
0	0	0	0	1	4	0
1	10	2	4	0	0	0
1	8	2	4	0	0	0
1	8	0	0	2	5	0
1	8	1	2	1	3	0
1	10	1	2	1	2	0

③ 研 修 施 設						④ 宿 泊 施 設
教 室		実 験 室		実 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
1	8	8	64	5	40	0
1	10	0	0	1	10	0
1	10	0	0	1	10	0

業種区分 公益事業 コード番号 子

所属別 コード	研 修 機 関	研 修 科 目	①指導官数	②研修監理員の 必要性の有無
D	電 源 開 発 ㈱	電 力	6	有
D	東 京 電 力	電 力	2	有
D	中 部 電 力	電 力	2	有
D	関 西 電 力	電 力	2	有

③ 研 修 施 設						④ 宿 泊 施 設
教 室		実 験 室		実 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
1	20	1	10	5	50	30
1	20	0	0	3	30	0
1	15	0	0	0	0	0
1	15	0	0	1	10	15

業種区分 運輸 コード番号 リ

所属別 コード	研 修 機 関	研 修 科 目	① 指 導 官 数	② 研 修 監 理 員 の 必 要 性 の 有 無
B	日 本 国 有 鉄 道	鉄 道 車 輛 他	1 2	有
B	鉄 道 技 術 研 究 所	鉄 道 車 輛 他	4	有
D	東 急 車 輛	鉄 道 車 輛	2	有
D	日 本 車 輛	鉄 道 車 輛	2	有
D	日 立 製 作 所	鉄 道 車 輛	2	有
D	東 芝	鉄 道 車 輛	2	有
D	日 本 信 号	鉄 道 信 号	1	有
D	大 同 信 号	鉄 道 信 号	1	有
D	京 三 製 作 所	鉄 道 信 号	1	有
D	日 産 自 動 車	自 動 車 整 備	2	有
D	中 部 日 本 自 動 車 整 備 学 校	自 動 車 整 備	2	有
D	日 本 電 装	自 動 車 整 備	2	有
D	い す ゞ 自 動 車	自 動 車 シ ャ シ ー 整 備	1	有
B	港 湾 技 術 研 究 所	港 湾 工 学	6	無
D	日 本 交 通 公 社	観 光 行 政	2	無

③ 研 修 施 設						④ 宿 泊 施 設
教 室		实 験 室		实 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
1	8	0	0	11	22	10
3	18	3	18	3	18	0
0	0	2	10	2	10	10
1	8	2	10	2	10	0
2	20	0	0	2	10	10
2	16	0	0	2	10	0
0	0	0	0	1	3	0
0	0	0	0	1	3	0
0	0	0	0	1	3	0
2	20	0	0	1	10	0
1	10	0	0	1	10	0
1	10	0	0	1	10	0
2	16	0	0	1	12	10
2	20	6	12	0	0	0
5	30	0	0	0	0	0

業種区分 郵政、広報 コード番号 ×

所属別 コード	研 修 機 関	研 修 科 目	①指導官数	②研修管理員の 必要性の有無
B	日 本 放 送 協 会	テ レ ビ 技 術 他	2	有
B	日 本 電 信 電 話 公 社	電 話 線 路 他	2	有
B	国 際 電 信 電 話 機 関	短 波 無 線 他	2	有

③ 研 修 施 設						④ 宿 泊 施 設
教 室		実 験 室		実 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
1	30	0	0	6	20	20
3	30	0	0	3	15	0
1	15	0	0	5	20	5

業種区分 厚生 コード番号 ル

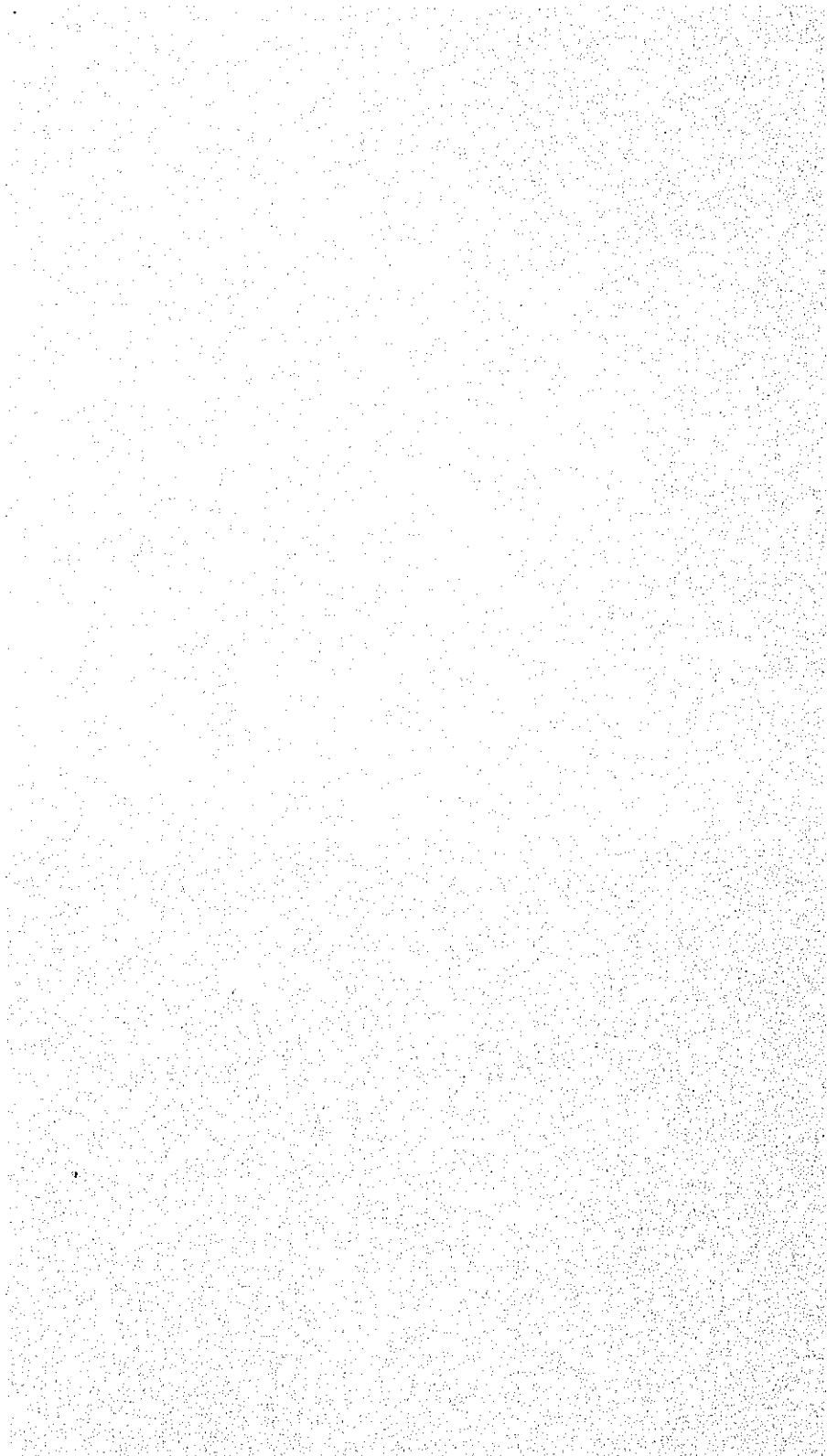
所属別 コード	研 修 機 関	研 修 科 目	①指導官数	②研修監理員の 必要性の有無
B	大阪歯科大学	歯科学	5	無
B	結核予防会結核研究所	結核対策他	2	有
B	環境衛生局	上水道施設	2	有
C	環境衛生協会	清掃施設管理	1	有
B	国立予防衛生研究会	公衆衛生	1	無
B	国立がんセンター	臨床病理学	1	有
B	大阪大学医学部	医 療	2	有
D	寄生虫予防協会	寄 生 虫	5	有
D	順天堂大学外科	胃カメラ	4	無
B	東京大学医学部	蛍光抗体法	5	無
C	東京警察病院	形成外科	3	有

③ 研 修 施 設						④ 宿泊施設
教 室		実 験 室		実 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
1	8	1	8	3	24	0
1	10	5	15	0	0	10
1	10	0	0	0	0	0
1	10	0	0	0	0	0
0	0	1	10	0	0	0
2	6	2	10	0	0	0
2	10	1	5	2	4	0
2	20	1	5	1	5	0
0	0	3	6	0	0	0
4	40	2	6	1	10	0
1	10	0	0	1	5	0

業種区分 その他 コード番号 オ

所属別 コード	研 修 機 関	研 修 科 目	①指導官数	②研修監理員の 必要性の有無
B	職 業 訓 練 大 学 校	職業訓練指導員養成他	7	有
C	大阪府立東淀川専修職業訓練校	上級技能者訓練	3	有
D	日 本 生 産 性 本 部	人 事 管 理	1	無
B	特許庁工業所有権研修所	特 許 審 査	1	無
D	京 王 工 業 協	原 価 管 理	1	有
B	工業技術院計量研究所	特 許 制 度	2	有
B	アジア極東犯罪防止研修所	犯 罪 防 止 他	3	無
D	世 界 貿 易 セ ン タ ー	貿 易 振 興	2	有
B	自 治 大 学 校	地 方 行 政	2	有
B	公 務 員 研 修 所	国 家 行 政	1	有
B	日 本 原 子 力 研 究 所	放 射 化 学	5	無
B	理 化 学 研 究 所	植 物 薬 理	3	無
B	ラジオアイソトープ研修所	放 射 線 医 学	3	無

③ 研 修 施 設						④ 宿 泊 施 設
教 室		实 験 室		实 習 場		人 数
室 数	人 員	室 数	人 数	個 所	人 数	
3	70	6	18	3	30	0
3	12	0	0	1	12	0
1	40	0	0	0	0	0
1	10	0	0	0	0	0
1	10	0	0	0	0	0
0	3	3	10	0	0	0
1	30	0	0	0	0	0
1	10	0	0	0	0	0
1	20	0	0	0	0	0
1	15	0	0	0	0	0
0	0	5	20	0	0	10
0	0	2	6	0	0	0
3	32	1	5	1	10	0



I 昭和44年度集団研修コース別実態調査表

昭和44年度稲作農機具利用コース

国別 参加人員	国名	アフガニスタン	ブルマ	インド	インドネシア	ラオス	マレーシア	フィリピン	タイ	ブラジル											計 13名
	人員	1	1	1	2	1	2	1	2	1											
研修期間	昭和44年4月6日～昭和45年2月28日																				
関係省(庁)	O.T.C.A																				
主たる研修機関	機関名	機 関 名																		所 在 地	電 話
	1.	茨城国際農業研修会館																		茨城県東茨城郡内原町1397	(0292) 59-2111
	2.																				
	3.																				
	4.																				
その他の研修機関 (実習,見学等)	機関名	機 関 名																		所 在 地	電 話
	1.	久法田鉄工(株)																		大阪市浪速区船出町2-22	06 631-1121
	2.	久保田鉄工(株)堺製造所																		大阪府堺市石津北町64	堺 671-5751
	3.	ヤンマーディーゼル(株)																		大阪市北区茶屋62	06 371-4651
	4.	有光農機(株)																		大阪市東成区深江中1-13	06(971) 2531~5
	5.	井岡農機(株)																		愛媛県松山市大手町2-5-7 東京都中央区日本橋通り2-2	松田(41) 271-1271
	6.																				
	7.																				
	8.																				
宿 舎	茨城国際農業研修会館																				
備 考																					

昭和44年度稲作普及コース

国 別 参加人員	国名	ブ ー タ ン	ビ ル マ	イ ン ド	イ ネ ド ア	ラ オ ス	マ レ ア	パ キ ス タ ン	フ ィ リ ン イ	タ イ											計 13名
	人員	1	1	1	2	1	2	1	2	2											
研修期間		昭和44年 4月 6日 ~ 昭和45年 2月 28日																			
関係省(庁)		O.T.C.A																			
主たる研修機関		機 関 名			所 在 地												電 話				
		1. 茨城国際農業 研 修 会 館			茨城県東茨城郡内原町内原1397												(0292) 59-2111				
		2. 農事試験場			埼玉県鴻巣市鴻巣												0485(41) 1231~8				
		3.																			
		4.																			
その他の研修機関 (実習, 見学等)		機 関 名			所 在 地												電 話				
		1.																			
		2.																			
		3.																			
		4.																			
		5.																			
		6.																			
		7.																			
8.																					
宿 舎		茨城国際農業研修会館																			
備 考																					

昭和44年度沿岸漁業コース

国 別 参加人員	国名	ビルマ	セイロン	インド	インドネシア	イラン	マレーシア	フィリピン	タイ	シンガポール	レバノン	トルコ	スーダン	ケニア	ナイジェリア	タンザニア	メキシコ	パナマ	ペルー	計 24名
	人員	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	
研修期間	昭和44年 4月 7日 ~ 昭和45年 3月 6日																			
関係省(庁)	O, T, C, A																			
主たる研修機関	機 関 名		所 在 地																電 話	
	三崎国際水産研修会館		神奈川県三浦市諏訪町10-20																0486 81-5201	
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名		所 在 地																電 話	
	1. 東海区水産研究所		中央区勝どき5-5-1																(531) 1221-5	
	2. 淡水機水産研究所		東京都日野市宮399																0425 82-0207	
	3. 東京水産大学		東京都港区港南4-5-7																453-1251	
	4. 大洋漁業(株)		千代田区丸の内1-4																216-0811	
	5. 日本冷蔵(株)		中央区湊町3-8-1																511-2101	
	6. 林兼水産工業(株) 大森工場		大田区大森3-1																763-0151	
	7. 日新興業(株)		中央区銀座6-6-7																571-7607	
	8. 東海区水産研究所 荒崎庁舎		横須賀市長井長荒崎5415																0468-56- 2887	
	9. 水産庁 研究一課, 二課		千代田区霞ヶ関2-1																502-8111	
	10. 全国漁業協同会 組合連合会		港区赤坂1-9-13 三会堂ビル内																584-0611	
	11. 佛光電製作所		品川区上大崎2-10-45																441-1131	
	12. 泰東製鋼(株) 豊橋工場		豊橋市中野町字平地3																(豊橋)53- 1181-5	
	13. 神奈川県水試		三浦市三崎町城ヶ島養老子																0468-31- 2105	
	14. 南西海区水研		広島市宇品町1328																0822-51- 1096	
	15. 静岡県水試 浜名湖分場		浜名郡舞阪町弁天島																05359-2- 0139	
	16. 銚子網工企業組合		銚子市浜町																04792-2-	
	17. 長崎県水試		長崎市松ヶ枝町53																09582-26 -5216	
	18. ヤンマーディーゼル 神崎工場		尼ヶ崎市長洲東通1-1																	
宿 舎	三崎国際水産研修会館																			
備 考																				

昭和44年度職業訓練指導員養成コース

国 別 参加人員	国名	ビル マ	セイ ロン	ネ シ ン ア ド	韓 国	ラ オ ス	フィ リ ン	ク イ イ	ベ ト ナ ム	イ ラ ク	ブ ラ ブ	ス ー ダ ン	ヒ ナ オ	ケ ニ ア	ニ タ ン ア サ					計 24 名
	人員	1	3	3	1	2	3	3	1	1	1	1	2	1	1					
研修期間		昭和44年 4月 7日 ~ 昭和45年 3月 31日																		
関係省(庁)		労働省																		
主たる研修機関		機 関 名				所 在 地											電 話			
		1. 職業訓練大学校				東京都小平市小川西町2260											新小平 41-3331			
その他の研修機関 (実習, 見学等)		機 関 名				所 在 地											電 話			
		1. 蛇の目精器(株)				小金井市中町3-19-13											0423-81- 2371			
		2. 全日本椅子張同業 組合連合会				港区新橋四丁目17の8											431-2717			
		3. 東芝電気工 東芝小向工場 芝電気工場																		
		4. 日立精機我孫子 工場				千葉県葛飾郡我孫子町1											0471-6- 2171			
		5. 深測器宇都宮工場				宇都宮市針が谷町484											0286-53- 1151			
		6. 川崎製鉄溶接セ ンター				大田区本町1-4											732-4251			
		7. 日本電気玉川事 業所技能研修学校				川崎市下沼部1753											044-41- 1111			
宿 舎		中央研修センター																		
備 考																				

昭和44年度印刷技術コース

国 別 参加人員	国名	アニ フスタ ガン	ピ ル マ	イ ン シ ド ア	マ シ レ ア	ネ バ ー ル	パ タ キ ス ン	タ イ	エ ビ チ オ ア												計 8 名
	人員	1	1	1	1	1	1	1	1												
研修期間	昭和 年 月 日 ~ 昭和 年 月 日																				
関係省(行)	O.T.C.A																				
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																		電 話	
	1. 中田印刷(株)	大阪市西成区鶴見橋北道3-14																		649-0770	
	2.																				
	3.																				
	4.																				
その他の研修機関 (実習、見学等)	機 関 名	所 在 地																		電 話	
	1. 凸版印刷(株)	台東区台東1-5-1																		833-2111	
	2. 大日本印刷(株)	新宿区市ヶ谷加賀町1-12																		269-1111	
	3. 大阪印刷インキ(株)	大阪市東区瓦町1-11																			
	4. ヤマト写真製版(株)	大阪市東区円久宝寺町2-36																		06 941-3327	
	5. 大幸印刷(株)	名古屋市東区大幸町3-48																			
	6.																				
	7.																				
8.																					
宿 舎	大阪国際研修センター																				
備 考																					

昭和44年度電話線路コース

国 別 参加人員	国名	カシ	タ	イ	ク	ホ	コ	メ	パ											計 10 名
	人員	ボア	イ	ク	エー	リア	ロシ	キシ	ナマ											
研修期間	昭和44年4月15日 ~ 昭和44年7月14日																			
関係省(庁)	郵 政 省																			
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																	電 話	
	1. 日本電信電話公社	千代田区内幸町1-1																	501-4211	
	2. 国際電信電話(株)	千代田区大手町1-5																	211-4321	
	3. 海外電気通信協 力 協 会	港区芝虎の門8																	501-0123	
	4. 電気通信協会	千代田区有楽町1-3																	201-7816	
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地																	電 話	
	1. (株)日立製作所	千代田区丸の内1-4																	212-1111	
	2. 東京芝浦電気(株)	神奈川県川崎市堀川町7-2																	044 52-2111	
	3. 日本電気(株)	東京都港区芝5-7-15																	452-1111	
	4. 富士通(株)	" 千代田区丸の内2-8																	216-3211	
5. 神電気工業(株)	" 港区芝琴平町10																	501-3111		
宿 舎	中央研修センター																			
備 考																				

昭和44年度稲作研究コース

国 別 参加人員	国名	ビルマ	セイロン	インド	フィリピン	タイ															計 9 名				
	人員	1	3	1	2	2																			
研修期間	昭和44年 5月 7日 ~ 昭和44年 11月 25日																								
関係省(庁)	農 林 省																								
主たる研修機関	機 関 名	1. 農 事 試 験 場															所 在 地	埼玉県鴻巣市鴻巣				電 話	0485-41-1231~3		
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	1. 食糧研究所															所 在 地	江東区深川浜園町2				電 話	645-9911~9		
		2. 放射線育種場																茨城県那珂郡大宮町大字上村田					茨城大宮 338~9		
		3. 植物ウイルス研究所																千葉県千葉市青葉町959					0472-22-9266		
		4. 東海近畿農業試験場																三重県津市一身田大古曾670					0592-82-155		
		5. 中国農業試験上																広島県福山市東保津町450					0849-23-4100~2		
		6. 四国農業試験上																香川県善通寺市仙遊町					善通寺 800~2		
		7. 九州農業試験上																福岡県筑後市大字和泉496					09425-2-3101		
		8. 東北農業試験上																岩手県盛岡市下厨川赤平4					01162-2-5195		
		9. 農業技術研究所																北区西ヶ原					915-0161		
		10. 園芸試験場																平塚市中原下宿					0463-31-3175		
宿 舎	鴻巣農事試験場																								
備 考																									

昭和44年度家畜衛生コース

国 別 参加人員	国名	カ ジ ボ ア	セ イ ロ ン	イ ネ シ ド ア	ラ オ ス	フ ド イ リ ン	ク イ	ベ ト ナ ム	ア チ ル セ	フ ラ ジ ル	ビ コ ロ ン ア ン	メ キ シ コ									計 12 名
	人員	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1									
研修期間	昭和44年 5月10日 ~ 昭和44年 11月 9日																				
関係省(庁)	農 林 省																				
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																	電 話		
	1. 家畜衛生試験場	東京都小平市上水本町1500																	0423-21-1441~5		
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地																	電 話		
	1. 畜産試験場	千葉県千葉市青葉959																	0472-22-0191~5		
	2. 岡崎種畜牧場	愛知県岡崎市伊賀町																	岡崎 21-1094		
	3. 岩手種畜牧場	盛岡市下厨川穴口72																	01-62-2-4600		
	4. 福島種畜牧場	福島市西白河郡西郷村																	024823-2131		
	5. 愛知県養鶏試験場	愛知県西春日井郡清洲町下本町																	新川 055616 2-0085		
	6. 白河種畜牧場	福島県白河市十三原																	20482-40221		
	7.																				
宿 舎	中央研究センター																				
備 考																					

昭和44年度貿易振興コース

国別 参加人員	国名	セイロン	インド	インドネシア	イラン	韓国	タイ	フィリピン	タイ	中華民国	イラク	アラブ	マルタ	エチオピア	ガナ	ケニア	コロンビア	ペルー	計 19名
	人員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	1	1	1	
研修期間	昭和44年5月10日～昭和44年7月9日																		
関係省(庁)	通商産業省																		
主たる研修機関	機関名	所在地																	電話
	1. 日本貿易振興会	東京都千代田区丸の内1-1																	582-5351
	2. 世界貿易センター	東京都港区芝浜松町3-5																	435-5656
	3.																		
	4.																		
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機関名	所在地																	電話
	1.																		
	2.																		
	3.																		
	4.																		
	5.																		
	6.																		
	7.																		
8.																			
宿舎	中央研修センター																		
備考																			

昭和44年度アジア租税セミナーコース

国 別 参加人員	国名	セイロン	インド	韓国	マシレー	フィリピン	タイ	シンガポール	中国												計 16名
	人員	2	2	2	2	2	2	2	2												
研修期間	昭和44年5月10日 ~ 昭和44年6月24日																				
関係省(庁)	大蔵省																				
主たる研修機関	機関名	所 在 地															電 話				
	1. 主 税 局	東京都千代田区霞ヶ関3-2															581-4111-20				
	2. 税 務 大 学 校	" 新宿区若松町2-2															341-8171-4				
	3. 国 税 庁																				
	4.																				
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地															電 話				
	1.																				
	2.																				
	3.																				
	4.																				
	5.																				
	6.																				
	7.																				
	8.																				
宿 舎	中央研修センター																				
備 考																					

昭和44年度結核対策コース

国 別 参加人員	国名	ア フ タ ン	イ ン ド	イ ン ド ネ シア	イ ラ ン	韓 国	マ シ ア	フ ィ リ ン	タ イ											計 9名
	人員	1	1	2	1	1	1	1	1											
研修期間	昭和44年5月12日～昭和44年9月30日																			
関係省(庁)	厚生省																			
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																	電 話	
	1. 結核研究所	東京都北多摩郡清瀬町松山3丁目1番																	0424 91-4111	
	2.																			
	3.																			
	4.																			
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地																	電 話	
	1. 結核予防会	東京都新宿区代々木2-13																	370-5101 -2181	
	2. 国立予防衛生研	港区上大崎長者丸																	444-2181	
	3. 国立ガンセンター	中央区築地5の1																	542-2511	
	4. 国立公衆衛生院	港区基向金台町																	441-7111	
	5. 京大結核研	左京区聖護院河原町																		
	6. 奈良県立医大	橿原市四奇町																		
	7. 東北大学 抗酸菌病院研	仙台市																		
	8. 国立西多賀療養所	仙台市鈎取紅堂13																	48-0141 0142	
宿 舎	結核研究所																			
備 考																				

昭和44年度林業研究コース

国 別 参加人員	国名	アフガニスタン	タイ	アラブ																	計
	人員	1	1	1																	
研修期間		昭和44年5月15日～昭和44年11月14日																			
関係省(庁)		農林省(林野方)																			
主たる研修機関		機 関 名			所 在 地															電 話	
		1. 林業試験場			東京都目黒区下目黒5-37-21															711-5171	
		2.																			
		3.																			
		4.																			
その他の研修機関 (実習, 見学等)		機 関 名			所 在 地															電 話	
		1. 日本林業技術協会			東京都千代田区六番町7-7															261-5281	
		2. 千葉東大演習林			千葉県安房郡天津小湊町															812-2111 (平井)	
		3. 熊本営林局			熊本市京町本町2の7															熊本 52-2131	
		4. 九州林木育種場			熊本県菊池郡西合志町須屋2321															熊本0863 64-4063	
		5. 林業試験場九州支場			熊本市黒髪町下立田547															熊本 64-8168	
		6. 林業試験場関西支場			京都市伏見区桃山町永井久太郎官有地															京都075 611-1201	
		7. 山梨県立林業試験場			山梨県甲府市飯田町5の6の23															甲府 22-2934	
		8. 深川木場東京湾貯木場阿部合板株式会社			東京都江東区深川ありあけ町2の7																
宿 舎		日本信販ドミトリー																			
備 考																					

昭和44年度林産研究コース

国 別 参加人員	国名	イ ン ド ア	ク イ	エ チ オ ア	フ ラ ン ス																計 4 名
	人員	1	1	1	1																
研 修 期 間	昭和44年5月15日 ~ 昭和44年11月14日																				
関 係 省 (行)	農林省(林野庁)																				
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																電 話			
	1. 林 業 試 験 場	東京都目黒区下目黒5-37-21																711-5171			
	2.																				
	3.																				
	4.																				
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地																電 話			
	1. 日本林業技術協会	東京都千代田町大番町7-7																261-5281			
	2. 千葉東大演習林	千葉県安房郡天津小湊町																812-2111 (平井)			
	3. 北海道立 林産試験場	北海道旭川市緑町12																旭川 51-1171			
	4. 北海道 林木育苗道場	北海道江別市西野幌561																江別 2087			
	5. 北海道 王子製紙小牧	中央区銀座4の3																東京本社 561-6161			
	6. 神奈川 工業試験所	横浜市金沢区富岡町3173																045 751-1301			
	7. 静岡 工業試験場	静岡市馬込形通り5丁目9の3																0542 53-1151			
8. 深川木場 東京湾貯木場 阿部合板株式会社	東京都江東区深川ありあけ町2の7																				
宿 舎	日本信販ドシトリー																				
備 考																					

昭和44年度自動車整備コース

国 別 参加人員	国名	ピ ル マ	イ ン ド	ネ オ ス	ラ オ ス	マ シ ア	パ キ ス タ ン	フ ィ リ ン	タ イ イ	ベ ト ナ ム	ス ー ダ ン	ケ ニ ア	ナ エ リ シ ア	ド ミ ニ カ								計 17名
	人員	2	2	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1								
研修期間	昭和44年6月1日 ~ 昭和44年12月17日																					
関係省庁	運輸省																					
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																		電 話		
	1. 日産自動車物	横浜市神奈川区宝町2																		045 441-1231		
	2. 中部日本自動車学校	名古屋市外清洲町																		0560 40-3611		
	3.																					
	4.																					
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地																		電 話		
	1. いすゞ自動車	品川区南大井6-22-1																		762-1111		
	2. 日本電器	愛知県刈谷市昭利町1-1																		21-3311		
	3.																					
	4.																					
	5.																					
	6.																					
	7.																					
	8.																					
宿 舎	名古屋国際研修会館																					
備 考																						

昭和44年度橋梁工学コース

国 別 参加人員	国名	イ ン ド	イ ン ド ネ シア	イ ラ ン	ラ オ ス	マ シ ア	フ ィ リ ン ズ	ク ウ イ チ													計 7名
	人員	1	1	1	1	1	1	1													
研修期間	昭和44年6月10日～昭和44年9月9日																				
関係省庁	建設省																				
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																電 話			
	1. 日本道路公団	東京都千代田区幸町2-1																591-2456			
	2. 首都高速道路公団	港区芝虎の門																502-7311			
	3.																				
	4.																				
その他の研修機関 (実習,見学等)	機 関 名	所 在 地																電 話			
	1. 橋梁設計事務所(株)	東京都中央区銀座西松ビル																562-1521			
	2. P.S コンクリート	千代田区丸の内3-4																216-1981			
	3.																				
	4.																				
	5.																				
	6.																				
	7.																				
	8.																				
宿 舎	中央研修センター																				
備 考																					

昭和44年度農機具整備コース

国 別 参加人員	国 名	セイ	イネ	ネパ	フビ	タ	ベト	エビ											計 9 名				
		ロン	シ	ール	イ	イ	ナム	チ	オア														
人員		1	1	1	2	2	1	1															
研修期間	昭和44年6月14日～昭和44年12月18日																						
関係省(庁)	O.T.C.A.																						
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地										電 話											
	1. 大阪国際研修センター	大阪府茨木市山田別所752-6										(0726) 23-0631-5											
	2. 久保田鉄工機	大阪府堺市石津北町64										堺 41-1121											
	3. ヤンマー・ディーゼル機	滋賀県長浜市																					
	4. 大阪府農技センター	大阪府羽曳野市尺度442										(0729) 56-2281											
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地										電 話											
	1. 井関農機機	東京都中央区日本橋通り2-2										271 1271-9											
	2. 三菱重工機	愛知県海部郡美和町大字ニツ寺										(0560) 44-8251											
	3. 高北農機機	三重県名張市木屋町380-1										059561 3-3111											
	4. 有光農機機	大阪市東成区保江町1-16										06 376-7492											
	5. 佐竹農機機	広島県賀茂郡西条町										08242 3-3111											
	6. 機西島製作所	大阪府高槻市宮田町1-1-8										0726 95-0551											
	7.																						
8.																							
宿 舎	大阪国際研修センター																						
備 考																							

昭和44年度中小企業セミナーコース

国 別 参加人員	国名	セイロン	インド	タイ	トルコ	ネパール	ブラジル	パナマ	ペルー												計 9 名
	人員	1	2	1	1	1	1	1	1												
研修期間	昭和44年6月15日 ~ 昭和44年8月20日																				
関係省(行)	O, T, C, A																				
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																電 話			
	1. 名古屋国際研修会館	名古屋市千種区法王町2-4																052 761-1121~3			
	2.																				
	3.																				
	4.																				
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地																電 話			
	1.																				
	2.																				
	3.																				
	4.																				
	5.																				
	6.																				
	7.																				
8.																					
宿 舎	名古屋国際研修会館																				
備 考																					

昭和44年度養鶏コース

国 別 参加人員	国名	アシ フタ ガン	セイ ロン	イネ シ ド	ラ オ ス	マシ レ ア	フビ イ リン	タ イ													計 7名
	人員	1	1	1	1	1	1	1													
研修期間		昭和44年7月15日 ~ 昭和44年12月24日																			
関係省(庁)		O.T.C.A.																			
主たる研修機関		機 関 名			所 在 地														電 話		
		1. 岡崎種畜牧場			愛知県岡崎市細川町字権水37-2														岡崎 1094		
		2. 愛知県養鶏試験場			愛知県長久平村大字岩作字三ツ峰														05616 2-0085		
		3. 名古屋市農業センター			名古屋市利区天白町平針														801-5221		
		4.																			
その他の研修機関 (実習, 見学等)		機 関 名			所 在 地														電 話		
		1. 後藤孵卵場(株)			岐阜県西之町7														0582 51-2231		
		2. エンヤ農園孵化場			岐阜県本巣郡敏智只越														05832 6-3515		
		3. 白河種畜牧場			福島県白河市十三原														02482 -40221		
		4. 福島種畜牧場			福島市白河郡西郷村														024823 -2131		
		5.																			
		6.																			
		7.																			
		8.																			
宿 舎		名古屋国際研修会館																			
備 考																					

昭和44年度鉄道計画運営コース

国 別 参加人員	国名	ビルマ	インド	イラン	韓国	中華民国	アンルゼン	ブラジル	メキシコ												計
	人員	1	2	1	1	1	1	1	1												9名
研修期間	昭和44年8月1日～昭和44年10月31日																				
関係省(庁)	日本国有鉄道																				
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																	電 話		
	1. 日本国有鉄道	東京都千代田区丸の内1-1																	212-6311		
	2. 鉄道技術研究所	" 国分寺市光2-180																	0425 72-2151		
	3.																				
	4.																				
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地																	電 話		
	1.																				
	2.																				
	3.																				
	4.																				
	5.																				
	6.																				
	7.																				
8.																					
宿 舎	中央研修センター																				
備 考																					

昭和44年度港湾工学コース

国 別 参加人員	国名	ビルマ	セイロン	インド	イネシド	マシレー	フィリピン	タイ	シンガポール	アラブ	Sメ	ナイリ	エネ	ベネ							計 16名
	人員	1	1	2	1	1	1	3	1	2	1	1	1								
研修期間	昭和44年8月1日～昭和44年11月30日																				
関係省(庁)	運輸省																				
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																	電 話		
	1. 港湾技術研究所	横須賀市長瀬3-1-1																	0468 41-5410		
	2. 港湾局建設課																				
	3.																				
	4.																				
その他の研修機関 (実習,見学等)	機 関 名	所 在 地																	電 話		
	1. 日本港湾協会	東京都港区芝琴平町琴平会館																	503-6968		
	2. 国際港湾協会	" "																	"		
	3.																				
	4.																				
	5.																				
	6.																				
	7.																				
	8.																				
宿 舎	中央研修センター																				
備 考																					

昭和44年度地震工学コース

国 別 参加人員	国名	アフガン	インド	イラン	フィリピン	中華民国	アラブ	ボリビア	チリ	コロンビア	コスタリカ	エドアル	ペルー	ベネズエラ					計 15名
	人員	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	7	1					
研修期間		昭和44年9月1日～昭和45年8月31日																	
関係省(庁)		建設省																	
主たる研修機関		機 関 名		所 在 地												電 話			
		1. 建築研究所		東京都新宿区百人町4-394												361-4151			
		2. 東京大学 地震研究所		文京区弥生町1-1												812-3546			
		3.																	
		4.																	
その他の研修機関 (実習, 見学等)		機 関 名		所 在 地												電 話			
		1. 小松製作所		港区赤坂2-3-6												584-7111			
		2.																	
		3.																	
		4.																	
		5.																	
		6.																	
		7.																	
		8.																	
宿 舎	中央研修センター																		
備 考																			

昭和44年度農業協同組合コース

国 別 参加人員	国 名	ア ス タ ン	セ イ ロ ン	イ ン ド	イ ラ ン	ラ オ ス	マ シ ア	フ ィ リ ン	ク ア イ	トル コ	エ チ オ ピア	ガ ー ナ	メ キ シ コ							計 23名
	人員	1	3	1	3	1	3	2	2	2	2	1	2							
研修期間	昭和44年9月1日～昭和44年12月27日																			
関係省(庁)	農林省																			
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																	電 話	
	1. アジア農業協同組合振興機関	東京都世田谷区船橋町816																	302-3974	
	2.																			
	3.																			
	4.																			
その他の研修機関 (実習,見学等)	機 関 名	所 在 地																	電 話	
	1. 農 林 省	千代田区霞ヶ関1の2																	502-8111	
	2. 全国農業協同組合中央会	千代田区大手町1の5																	279-0311	
	3. 家の光協会	新宿区市谷船河原11																	260-3151	
	4. 全農購買連 農業技術センター	神奈川県平塚市八幡1005																	0463 22-1023	
	5. 全 隣 連	千代田区大手町1丁目																	279-0211	
	6. 協同組合研究所	世田谷区船橋町6-24-5																	303-4431	
	7. 群 馬 県 経 済 連																			
8.																				
宿 舎	アジア農業協同組合振興機関																			
備 考																				

昭和44年度マイクロウェーブコース

国 別 参加人員	国名	カン ボダ	イネ シド ア	イ ラン	ラ オ ス	マ シ ド ア	タ イ	ス リ ン ガ ポ	エ ジ プ ト	ケ ニ ヤ	ソ マ リ ア	ブ ラ ジ ル	コ ロ ン ビ ア	メ キ シ コ	ペ ル ー	計 16名
	人員	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	
研修期間	昭和44年9月15日 ~ 昭和44年12月24日															
関係省(庁)	郵政省															
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地														電 話
	1. 日本電信電話協会	東京都千代田区内幸町1-1														501-4211
	2.															
	3.															
	4.															
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地														電 話
	1. 日本放送協会	東京都千代田区内幸町														501-4111
	2. 日本電気(株)	東京都港区芝5-7-15														452-1111
	3. 富士通(株)	東京都千代田区丸の内2-8														216-3211
	4.															
	5.															
	6.															
	7.															
	8.															
宿 舎	中央研修センター															
備 考																

昭和44年度職業訓練セミナーコース

国 別 参加人員	国名	ビルマ	インド	インドネシア	イラン	韓国	ラオス	フィリピン	タイ	シンガポール	中華民国	アラブ	スーダン	エチオピア	ナジェリ	ソマリア	ウガンダ	ニカラワ	計 19名	
	人員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1		
研修期間	昭和44年10月1日～昭和44年11月30日																			
関係省(庁)	労働省																			
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																	電 話	
	1.	職業訓練大学院																	東京都小平市小川西町2260	新小平 41-3331
	2.																			
	3.																			
	4.																			
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地																	電 話	
	1.																			
	2.																			
	3.																			
	4.																			
	5.																			
	6.																			
	7.																			
8.																				
宿 舎	中央研修センター																			
備 考																				

昭和44年度衛生通信コース

国 別 参加人員	国名	イ ラ ン	韓 国	パ ク ス タ ン	タ イ	中 華 民 国	サ ウ ジ ア	エ ジ プ ト	ケ ニ ア	ブ ラ ジ ル	メ キシ コ	ペ ル ー									計 12名
	人員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1									
研 修 期 間	昭和44年10月15日 ~ 昭和44年12月14日																				
関 係 省 (行)	郵 政 省																				
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地															電 話				
	1. 国際電信電話	東京都千代田区設ケ関3丁目2番5号															581-7111 (⊕)				
	2.																				
	3.																				
	4.																				
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地															電 話				
	1.																				
	2.																				
	3.																				
	4.																				
	5.																				
	6.																				
	7.																				
8.																					
宿 舎	中央研修センター																				
備 考																					

昭和44年度電気通信幹部セミナーコース

国 別 参加人員	国名	ポ リ ビ ア	フ ラ ン ス	チ リ	コ ロ ン ビ ア	コ リ ン タ カ	エ ド ク アル	ク マ アラ	ホ ン グ ラ ン ド	メ キ シ コ	ペ ネ ゼ ラ										計 10名
	人員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1										
研 修 期 間	昭和44年11月20日 ~ 昭和44年12月19日																				
関 係 省 (庁)	郵 政 省																				
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地															電 話				
	1. 郵政省大臣官房 電気通信監理官室																509-4577				
	2. 郵政省電波監理局 法 規 課																504-4856				
	3. 日本電信電話公社	千代田区内幸町																			
	4. 国際電信電話株式会社 N H K	千代田区役ヶ関3の2の5号																			
その他の研修機関 (実 習 , 見 学 等)	機 関 名	所 在 地															電 話				
	1. 海外電気通信 協 力 会	(虎の門実業会館内) 港区虎の門8番地															501-0128				
	2.																				
	3.																				
	4.																				
	5.																				
	6.																				
	7.																				
	8.																				
宿 舎	中央研修センター																				
備 考																					

昭和44年度工業標準化コース

国 別 参加人員	国名	インド	イネ シ ド ア	イ ラ ン	韓 国	マ レ シ ア	パ キ ス タ ン	フ ィ リ ピ ン	ク ア イ ト ナ ム	中 華 民 国	メ ル コ	ア ラ ブ	ア ン チ ゼ ン	ブ ラ ジ ル					計 18 名
	人員	2	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	2	1	1				
研 修 期 間	昭和44年11月20日 ~ 昭和45年3月3日																		
関 係 省 (庁)	通 商 産 業 府																		
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																	電 話
	1. 日本規格協会																		
	2.																		
	3.																		
	4.																		
その他の研修機関 (実 習 , 見 学 等)	機 関 名	所 在 地																	電 話
	1.																		
	2.																		
	3.																		
	4.																		
	5.																		
	6.																		
	7.																		
	8.																		
宿 舎	中央研修センター																		
備 考																			

昭和44年度国際電信電話業務コース

国 別 参加人員	国名	アフガニスタン	インドネシア	イラン	マレーシア	タイ	シンガポール	中華民国	アンチゼン	メキシコ											計 9 名		
	人員	1	1	1	1	1	1	1	1	1													
研修期間	昭和45年1月10日 ~ 昭和45年3月27日																						
関係省(庁)	郵 政 省																						
主たる研修機関	機 関 名	1. 国際電信電話(株)															所 在 地	千代田区霞が関3-2-5号霞が関ビル			電 話	581-7111 [Ⓔ]	
																						
																						
																						
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名																所 在 地				電 話		
																						
																						
																						
宿 舎	中央研修センター																						
備 考																							

昭和44年度地方行政コース

国別 参加人員	国名	ブ リ タ ン	イ ン ド ネ シア	韓 国	ラ オ ス	マ レ シ ア	パ キ ス タ ン	フィ リ ピ ン	ク ア イ タ	ベ ト ナ ム	中 華 民 国	タ イ ワ ン									計 17 名
	人員	1	2	2	1	2	2	1	2	2	1	1									
研修期間	昭和45年1月19日 ~ 昭和45年4月18日																				
関係省(庁)	自治省																				
主たる研修機関	機関名	機 関 名															所在地	電 話			
	1. 自治大学校	港区南麻布4-6-2															444-3327				
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機関名	機 関 名															所在地	電 話			
	1. 千葉県庁																				
	2. 神奈川県庁																				
	3. 大阪府庁																				
	4. 山梨県庁																				
	5. 京都府庁																				
	6. 愛知県庁																				
	7. 奈良県庁																				
8. 静岡県庁																					
宿 舎	中央研修センター																				
備 考																					

昭和44年度地域開発コース

国別 参加人員	国名	セイロン	インド	イラン	韓国	パキスタン	フィリピン	タイ	中華民国	ブラジル									計 11 名
	人員	1	1	1	1	1	2	1	1	2									
研修期間	昭和45年1月10日 ~ 昭和45年6月30日																		
関係省(庁)	総 理 府																		
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地															電 話		
	1. 中部圏開発整備本部	千代田区設楽1-2															580-4321		
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地															電 話		
宿 舎	名古屋国際研修会館																		
備 考																			

昭和44年度電子計算機コース

国 別 参加人員	国名	カンボジア	セイロン	韓 国	マレーシア	バキスタン	タイ	ベトナム	中華民国	ガ ー ナ	メキシコ	シンガポ							計 13 名
	人員	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1								
研 修 期 間	昭和45年1月15日 ~ 昭和45年3月14日																		
関 係 省 庁	文 部 省																		
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地															電 話		
	1. 社 団 法 人 情 報 処 理 学 会	港区芝公園21号地1番5号 機械振興会館内															431-2808		
	2. 日 本 電 子 工 業 会 振 興 協 会	港区芝公園21号地1-5															434-8211		
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機 関 名	所 在 地															電 話		
宿 舎	中央研修センター																		
備 考																			

昭和44年度繊維コース

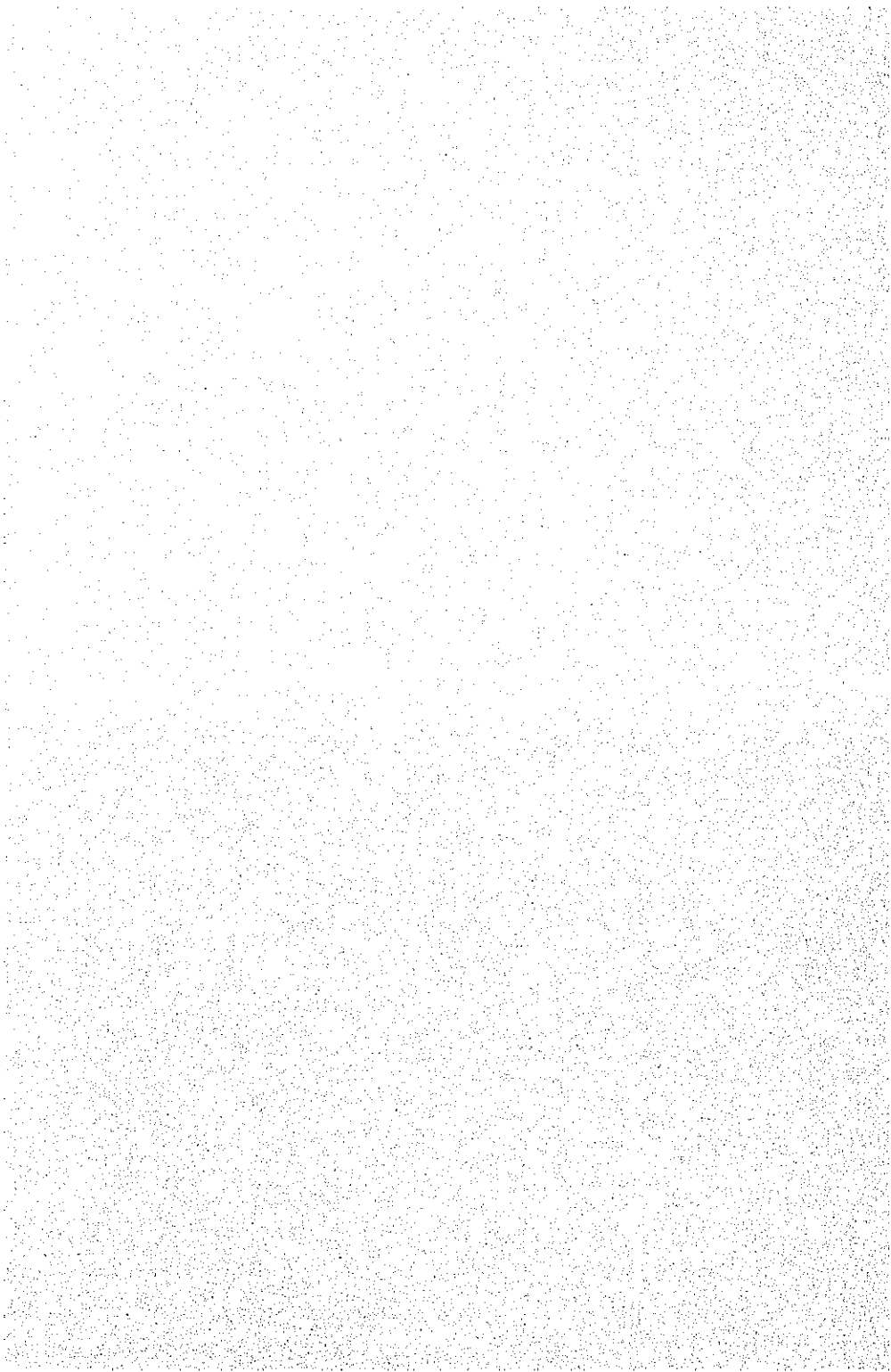
国別 参加人員	国名	セイロン	インドネシア	タイ	中華民国	U.A.R.	ブラジル														計 6 名
	人員	1	1	1	1	1	1														
研修期間	昭和45年2月9日 ~ 昭和45年6月17日																				
関係省(庁)	通商産業省																				
主たる研修機関	機関名	所 在 地															電 話				
	1. 名古屋市工業研究所	名古屋市熱田区六番町3-24															661-3161				
	2.																				
	3.																				
	4.																				
その他の研修機関 (実習, 見学等)	機関名	所 在 地															電 話				
宿 舎	名古屋国際研修会館																				
備 考																					

昭和44年度港湾セミナーコース

国 別 参加人員	国名	セイロン	インド	インドネシア	イラン	マレーシア	韓国	パキスタン	タイ	シンガポール	中華民国	イラク	トルコ	アラブ	アンチセン	チリ	コロンビア	ベネチア	計 19 名	
	人員	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1		
研修期間		昭和45年2月1日～昭和45年3月31日																		
関係省(庁)		運輸省																		
主たる研修機関		機 関 名	所 在 地															電 話		
		1. 港 湾 局																		
																			
																			
																			
その他の研修機関 (実習, 見学等)		機 関 名	所 在 地															電 話		
																			
																			
																			
																			
宿 舎	中央研修センター																			
備 考																				

昭和44年度テレックス通信コース

国 別 参加人員	国名	アフガニスタン	カンボジア	チリ	コロンビア	エチオピア	イラン	韓国	マレーシア	クウェート	パキスタン	スリランカ	フィリピン	U.A.R.								計 13 名
	人員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1								
研修期間	昭和45年2月10日～昭和45年5月9日																					
関係省(行)	郵 政 省																					
主たる研修機関	機 関 名	所 在 地																	電 話			
	1. 国際電信電話(株)	千代田区霞が関3-2-5																	581-7111			
その他の研修機関 (実習,見学等)	機 関 名	所 在 地																	電 話			
	1. 新興製作所	花巻市																				
	2. 神 電 機	品川区																				
	3. 〃	高崎市																				
宿 舎	中央研修センター																					
備 考																						



Ⅱ 研修機関別実態調査書(1)

研 修 機 関	日 本 語 名	海外技術協力事業団 中央研修センター		
	英 語 名	TOKYO INTERNATIONAL CENTRE OF O'ICA		
	所 在 地	東京都新宿区市ヶ谷本村町42-11	電 話	(267)2311
	代表者氏名	館 長 武 田 道 夫	研修事務担当	
主 要 業 務	<p>中央研修センターは発展途上にある海外諸国から受入れる技術研修員の関東地区における研修のための宿泊に関する諸業務及当館研修施設の管理を行なっている。</p>			

所屬別コード	業 種	区 分
A		コード番号

主要施設・設備	セミナー室 6 (中1室に同時通訳設備設置) 教室 5 映写室 1 (16%用) 講堂 1 語学研修室 3 (LL3セット 30ブース設置) タイプ、コピー室 1 (冷暖房設備完備)		
福利厚生施設	食堂, 日本間, 娯楽室, スポーツ室, バスケット等コート, 理髪室, 洗濯室		
図書室	①・無	文献・蔵書 若干	主なる刊行物
外国研修員の研修施設	上記全施設が該当		
外国研修員の指導官		研修使用外国語	英 語
関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
外国研修員の資格条件	大卒	実務歴	その他 OTCA研修員受入規程による
外国研修員の宿泊施設	① 無	室数	① 室 ② 276室 個室 266 3人部屋 5 トウイン 5 宿泊人員 291
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	海外技術協力事業団 大阪国際研修センター		
	英 語 名	OSAKA INTERNATIONAL TRAINING CENTRE OF OPCA		
	所 在 地	大阪府茨木市山田別所 752-6	電 話	(0726) (23) 0681~5
	代表者氏名	館長 吉田 春 茂	研修事務担当	
主 要 業 務	<p>大阪国際研修センターは発展途上にある海外諸国から受入れる技術研修員の関西地域における研修と宿泊に関する諸業務を行なう。</p> <p>研修の面では当面京阪神の重工業及び大阪の中小企業という地域特色を活かした次に挙げる11集団研修コースと個別研修を行なう。</p> <p>(昭和45年度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 上級技能者訓練 2. 印刷技術 3. 歯 科 学 4. 農 機 具 整 備 5. 鉄道線路保守改良 6. 電 子 工 学 7. ガ ラ ス 工 学 8. プ ラ ス チ ッ ク 9. 中 小 企 業 経 営 10. 貨 幣 鑄 造 11. 微 生 物 研 究 			

所属別コード	業 種	区 分
A		コード番号

主要施設・設備	室数 66室			個室 62 トウイン 4
	宿泊人員 70名 教室 4 語学研究室 食堂 ロビー 倶楽室 和室 (冷暖房施設設備)			
福利厚生施設	上記主要施設設備に準ずる。			
図書室	(有)・無	文献・蔵書	若干	主なる刊行物
外国研修員の研修施設	当館施設は全部該当する。			
外国研修員の指導官			研修使用外国語	
関連機関	機 関 名		所 在 地	電 話
外国研修員の資格条件	大卒	実務歴	その他各研修コースにより若干異なる場合あり	
外国研修員の宿泊施設	(有) 無	室数	(和) 1 室	(洋) 66 室
略 図				

研 修 機 関	日 本 語 名 名古屋国際研修会館		
	英 語 名 NAGOYA INTERNATIONAL TRAINING CENTER		
	所 在 地 名古屋市千種区法王町二丁目四番地	電 話	052 761-1121
	代表者氏名 館長 山田和男	研修事務担当	
主 要 業 務	<p>名古屋国際研修会館は発展途上国から受入れる技術研修員の名古屋市およびその周辺地域における研修と宿泊に関する諸業務を行なう。</p> <p>研修では地域の特長を生かした次の9集団研修コースと若干の個別研修を実施している。</p> <p>(昭和45年度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 鋳造技術集団研修 2. 織布技術 " 3. 金属表面処理技術集団研修(旧称鍍金) 4. 中小企業開発セミナー 5. 養鶏普及集団研修 6. 窯業 " " 7. 自動車整備集団研修 8. 船舶技術 " 9. 地域開発 " (国連と共催) 		

所属別コード	業 種	区 分 コード番号

主要施設・ 設 備	個 室 (洋)	4	5
	教 室	2	
	図 書 室	1	
	食 堂	1	
	ロ ビー	1	
	洗面所 (トイレ, シャワー)	3	
	フロント	1	
	事務室	1	
	館長室	1	
	倉 庫	3	
	ボイラー室	1	
	和式風呂場	1	
	和室 (ボイラーマン用)	1	
福利厚生施設	テレビ2台, ステレオ装置, ビンポン台, 電気せんたく機, その他は上記参照		
図 書 室	有・無	文献・蔵書	若 干 主なる刊行物
外国研修員の 研 修 施 設	図書室1 (教室兼ねる) 教室2 実習, 試験は外部機関を利用		
外国研修員の 指 導 官	コース・リーダー (館外の民間人)		研修使用外国語 英 語
関 連 機 関	機 関 名		所 在 地
	官公立の研究・試験機関民間の研究・ 試験期間および生産工場多数あり		電 話
外国研修員の 資 格 条 件	大卒	実務歴	その他
外国研修員の 宿 泊 施 設	有 無	室 数	和 室 洋 室
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	海外技術協力事業団茨城国際農業研修会館		
	英 語 名	IBARAKI INTERNATIONAL AGRICULTURE CENTRE OF OTCA		
	所 在 地	茨城県東茨城郡内原町	電 話	0292 59-2111
	代表者氏名	館長 太田季治	研修事務担当	篠原捨壽
主 要 業 務	<p>当センターは、アジア・中南米及び中近東アフリカ地域各国に対する技術協力計画に基づき、海外技術協力事業団の附属施設として、現在、稲作普及コース、稲作農機具利用コース及び稲作土地改良コースの3集団研修コースを実施しており、日本の稲作について、稲作の普及・土地改良・品種改良・効率的な農機具利用等に関する基本的な技術・知識を習得させることを主要業務としている。</p>			

所属別コード	業 種 区 分
A	コード番号

主要施設・設備	一般教室, 農機具教室, 農機具実習室, 水利実験室, 土壌土質実験室, 農機具ガレージ, 作業場, 倉庫, 交配室, ガラス室, 網室 圃 場 水田 約 10,000 m ² 畑 約 3,000 m ²		
福利厚生施設	食堂, シャワー室		
図書室	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	文献・蔵書	若干 主なる刊行物
外国研修員の研修施設	上記主要施設, 設備の全部使用可能		
外国研修員の指導官		研修使用外国語	英語
関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
	農林省農事試験場 他農機具メーカー等	埼玉県鴻ノ巣市字鴻ノ巣	
外国研修員の資格条件	1. 自国政府より任命をうけた者 2. 大卒又は高卒後実務歴3年以上 3. 実習・実験・研修旅行等に耐えうる健康な体力の者 4. 年齢35才以下		
外国研修員の宿泊施設	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	室数	<input checked="" type="radio"/> 和 7 室 <input checked="" type="radio"/> 洋 54 室
路 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	海外技術協力事業団三崎国際水産研修会館		
	英 語 名	MISAKI INTERNATIONAL FISHERIES TRAINING CENTER OF OTCA		
	所 在 地	神奈川県三浦市三崎町大字諏訪の上	電 話	(0468) 81-5201
	代表者氏名	館長 松本 備 義	研修事務担当	豊 島 一 郎
主 要 業 務	<p>当センターは、アジア・中南米及び中近東・アフリカ地域各国に対する技術協力計画に基づき、海外技術協力事業団の附属施設として、沿岸漁業集団コースの研修を実施しており、日本に於ける代表的な沿岸漁業の漁具漁法、増殖漁業、水産行政経営等について基礎的な知識ならびに技術を習得させることを主要業務としている。</p>			

所属別コード	業 種	区 分
		コード番号
		A

主要施設・設備	敷地面積	124,983 m ²		
	総建坪数	84,029 m ²		
	(主要施設設備)			
	機関実習室	実習船		
	漁具製作室	1. 第一研修丸(木造4.98総トン, 35馬力)		
	漁具倉庫	2. 第二研修丸()		
	講師控室	3. 第三研修丸(グラスファイバー, 1.8総トン17馬力)		
	展示室			
	教室			
福利厚生施設	食堂, シャワー室, 談話室, 和風クラブ			
図書室	有・無	文献・蔵書	若干	主なる刊行物 三崎コレスボンデンス(不定期)
外国研修員の研修施設	上記主要施設全部使用可能			
外国研修員の指導官			研修使用外国語	英語
関連機関	機 関 名		所 在 地	電 話
	沿岸漁業コース実施の為に必要な機関の全て			
外国研修員の資格条件	1. 日本政府の定めた手続きにより, 自国政府の指名をうけた者 2. 高等学校卒又は同等程度の学力を有するもの 3. 水産技術等の指導普及の経験者又は将来この分野に従事する者 4. 健康な者で40才以下			
外国研修員の宿泊施設	有	無	室数	1室 (洋) 29室
略 図	<p>至久里浜 ← 三崎 ← 東京至</p> <p>横須賀線</p> <p>三崎公園行に東車</p> <p>山本商店</p> <p>三崎センター</p> <p>城ヶ島大橋</p> <p>三崎警察署</p> <p>市役所</p> <p>三崎バスターミナル</p> <p>つはめタフシ</p> <p>* 三崎バスターミナルより徒歩10分1Km</p>			

研 修 機 関	日 本 語 名	農 林 省 農 事 試 験 場		
	英 語 名	CENTRAL AGRICULTURAL EXPERIMENT STATION		
	所 在 地	埼 玉 県 鴻 巣 市 大 字 鴻 巣 1 2 2 7	電 話	(0 4 8 5) 4 1 - 1 2 3 1 (代)
	代 表 者 氏 名	場 長 野 本 亀 雄	研 修 事 務 担 当	川 上 潤 一 郎
主 要 業 務	作 物 部	<p>稲の品種改良, 小麦の品種改良, 大麦の品種改良, 麦類の保存栽培と品種特性, 甘藷の品質改良, 稲の栽培の改善, 1 年 生 雑 草 の 生 態 と 防 除。</p>		
	畑 作 部 (埼 玉 県 北 本 町)	<p>畑地における作物体系, 畑地の深耕に伴う作付体系, 家畜導入のための畑作付体系, 機械化による農地の合理的利用, 機械化のための作物の栽培様式, 畑地の改良と施肥改善, 畑機械の利用</p>		
	環 境 部	<p>稲の病害, 畑作物の病害, 主要作物の虫害, 作物に被害を与える線虫, 水田の改良と施肥改善</p>		
	作 業 技 術 部	<p>作業体系別機械利用, 作付体系別機械利用, 農用機械器具による水田作業体系の改善, 農用機械器具による水田作付体系の改善, 農用器具の利用による水田の地力増強, 機械化による農業経営の改善</p>		
	農 業 経 営 部	<p>農業経営の地域性, 農業経営の基盤整備, 農業経営の改善設計と協業化</p>		
	経 営 研 究 室 (鴻 巣)	<p>山地の農業経営の改善</p>		

所属別コード	業 種	区 分
B	農林業	コード番号 イ

主要施設・設備	冷凍害実験室、水田大型機械化研究施設、畑作大型機械化研究施設、線虫分離室、ウイルス病隔離温室、ウイルス無毒化培養温室、血清精製室、世代短縮温室、採種用ガラス室、その他		
福利厚生施設	ピンポン、バドミントンセット等がある。		
図書室	①・無	文献・蔵書	26,488
外国研修員の研修施設	① 主なる刊行物 農業試験場研究報告 農業試験場年報		
外国研修員の指導官	研修室(講義室1・実験室3・網およびガラス室各1) 宿舎(20ベット)		
指導官	指導官1, 講師40	研修使用外国語	英語
関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
	全国国立農試8機関のうちの中央機関であり、関東東山地域農試である。国立農試他7機関参照		
外国研修員の資格条件	大卒	実務歴	その他
外国研修員の宿泊施設	① 無	室数	① 室 ② 20 室
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	農 林 省 家 畜 衛 生 試 験 場		
	英 語 名	NATIONAL INSTITUTE OF ANIMAL HEALTH		
	所 在 地	東 京 都 小 平 市 上 水 本 町 1500	電 話	小 平 (0428) 21-1441(代)
	代 表 者 氏 名	場 長 藤 田 緑 吉	研 修 事 務 担 当	
主 要 業 務	研究第1部	<p>ブルセラ病, 大腸菌変染症, フドウ球菌症, 実験動物育種, SPF豚の生産, 疫学ルーメン酸, 蛍光抗体の精製, 細菌の大量培養, グニ・ニワトリヌカカなどの外部寄生虫, 牛豚の肺虫症, ピロプラズマ病, 豚のトキソプラズマ病, 鶏のロイコチドゾーン病</p>		
	研究第2部	<p>牛の流行熱, 牛の伝染性下痢症, 豚の流行性肺炎, 日本脳炎, エンテロウイルス, 牛痘, ウイルスの中和反応</p>		
	研究第3部	<p>豚の流行性肺炎, 鶏の呼吸器性マイコプラズマ病, 鶏の白血病, 乳牛の栄養障害, 環境衛生, 中毒, 放射能障害, アイソトープ利用, 泌乳障害 微量元素, ウイルス増殖の分子生物学, 乳牛の栄養障害, 繁殖障害</p>		
	馬伝染性貧血研究部	<p>ウイルスの精製濃縮, 血液学, 病理学, 鶏白血病の病理学・生理学, 生化学, ウイルスの精製同定, 組織培養, 鶏白血病のウイルス学, 血清学</p>		
	製剤研究部	<p>炭疽, 鶏の吸吸器性のマイコプラズマ病, ひな白痢, 細菌の大量培養, 製剤の改良, 結核・ヨーネ病・製剤の改良, ニューカッスル病, 鶏の伝染性コリーザ, 鶏のウイルス性呼吸器病, 鶏の脳背髄炎, 豚コレラ, 豚の伝染性, 胃腸炎, 豚の流行性肺炎, 製剤検定の改良, ひな白痢, ブルセラ病</p>		

所属別コード	業 種 区 分
B	農林業 コード番号 イ

主要施設・設備	◇SPP実験室 ◇r線照射室 ◇細菌連続大量培養装置(Biogen) ◇電子顕微鏡(HU-ⅡA型, JE-Ⅲ型) ◇色調変換型テレビジョン紫外線顕微鏡 ◇超遠心分離機(スピコンB型) ◇微動撮影装置 ◇微量電気泳動装置 ◇発光分光・分析装置 ◇ペーパークロマトグラムスキャナー ◇超音波発生装置 ◇マイクロマニプレーター ◇真空凍結乾燥装置 ◇放射能測定装置各種 ◇超薄マイクローム ◇顕微鏡標本自動染色装置 ◇紫外線微量分光光度計 ◇大動物用X線装置 ◇中動物用X線装置 ◇心電計			
福利厚生施設	なし			
図書室	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	文献・蔵書		主なる刊行物 「家畜衛生試験場, 研究報告」 「家畜衛生試験場年報」「水曜会誌」等
外国研修員の研修施設				
外国研修員の指導官			研修使用外国語	英語
関連機関	試 験 名	所 在 地	電	
	家畜衛生試験場 北海道支場	北海道札幌市羊ヶ丘1	札幌(0122)86-5226	
	" 東北支場	青森県上郡七戸町	七戸(017662)-2959	
	" 北陸支場	新潟県柏崎市松波町	柏崎 02572-5118	
	" 中国支場	兵庫県加米郡和田山町	和田山 079672-3446	
" 九州支場	鹿児島県谷山町	谷山 09929-6-2078		
外国研修員の資格条件	大卒	実務歴	その他	
外国研修員の宿泊施設	有 無	室数	和 室	洋 室
略 図				

研 修 機 関	日 本 語 名	農林省林野庁林業試験場		
	英 語 名	GOVERNMENT FOREST EXPERIMENT STATION MINISTRY OF AGRICULTURAL AND FORESTRY		
	所 在 地	東京都目黒区下目黒5-37-21	電 話	711-5171
	代表者氏名	場長 竹原秀雄	研修事務担当	連絡室長 雨倉朝三
主 要 業 務	<p>調査部 試験研究の連絡、調査、渉外、成果の刊行、配布、図書、標本の管理</p> <p>経営部 林業の経営、経済、森林の測定、営野林、牧野</p> <p>機械化部 林業機械化技術、作業、土木</p> <p>造林部 造林方法、植生、林木育種、生理、生態</p> <p>保護部 樹木の病虫害、菌類、鳥獣防虫剤</p> <p>防災部 砂防、理水、風雪害、森林大災気象</p> <p>林産化学部 木材その他の林産物の化学的性質および利用</p> <p>木材部 木材その他木質材料の物理的性質、加工および改良</p> <p>土壌調査部 森林土壌および地質の調査、土壌生産力、保全</p>			

所属別コード	業 種	区 分
B	農林業	コード番号 イ

主要施設・ 設 備	林業, 林産研究室 18,200 m ²				
福利厚生施設					
図 書 室	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	文献・蔵書	約80,000部	主なる刊行物	林業試験場研究・報告場報
外国研修員の 研 修 施 設	海外研修室				
外国研修員の 指 導 官				研修使用外国語	英語
関 連 機 関	機 関 名			所 在 地	電 話
	林野庁			千代田区霞ヶ関2の2	502-8111
外国研修員の 資 格 条 件	大卒	実務歴	その他		
外国研修員の 宿 泊 施 設	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	室 数	<input checked="" type="checkbox"/> 和	室 <input checked="" type="checkbox"/> 洋
略 図	山ノ手線目黒駅下車徒歩20分 目蒲線不動前若しくは武蔵小山下車10分				

研修機関	日本語名	農林省岡崎種畜牧場		
	英語名	OKAZAKI NATIONAL LIVESTOCK (POULTRY) BREEDING STATION		
	所在地	愛知県岡崎市細川町字桶水37-2	電話	岡崎 45-2521
	代表者氏名	場長 鎌 田 浩 一	研修事務担当	調査係長
主要業務	<p>鶏の能力の検定および調査に關すること。</p> <p>鶏の改良増殖に關する調査研究ならびに資料の収集、整備および保管に關すること。</p> <p>有畜営農の奨励に關すること。</p> <p>技術の講習に關すること。</p> <p>種鶏の飼養管理に關すること。</p> <p>種鶏の改良増殖に關すること。</p> <p>種鶏の配付および貸付に關すること。</p> <p>種鶏の飼養管理および改良増殖に關する調査研究に關すること。</p> <p>種卵のふ化ならびに、種卵および初生すうの配付に關すること。</p> <p>鶏卵の品質検査に關すること。</p> <p>種卵のふ化および鶏卵に關する調査研究に關すること。</p> <p>種すうの配付に關すること。</p> <p>ひなの育成に關する調査研究に關すること。</p> <p>飼料の需給に關すること。</p> <p>飼料の分析に關すること。</p> <p>気象観測に關すること。</p> <p>飼料の給与に關する調査研究に關すること。</p> <p>衛生係においては鶏の防疫および診療に關する事務をつかさどる。</p> <p>器具および資材の整備に關すること。</p>			

所属別コード	業 種	区 分
B	農林業	コード番号

主要研究施設 設 備	育すう舎、育すう設備（傘型プロパンガスブルーダー使用）大群鶏舎、大群鶏舎、除糞機、自動配餌機、給水設備、単雄交配鶏舎、隔雌鶏舎、ふ卵舎、ふ卵器、卵量秤、種卵用貯卵タンス、温湿度示指計、衛生研究室、病理解剖室、解剖台、屍鶏自動焼却機					
福利厚生施設						
図 書 室	①・無	文献・蔵書	鶏関係報告書 定期刊行物	主なる刊行物	なし	
外国研修員の 研 修 施 設						
外国研修員の 指 導 官	2 名			研修使用外国語	英語	
関 連 機 関	機 関 名			所 在 地	電 話	
外国研修員の 資 格 条 件	大卒	実務歴		その他		
外国研修員の 宿 泊 施 設	有	無	室 数	① 室	② 室	室
略 図						

研 修 機 関	日 本 語 名	名古屋市農業センター		
	英 語 名	NAGOYA MUNICIPAL AGRICULTURE CENTRE		
	所 在 地	名古屋市昭和区天白町平針	電 話	(052) 801-5221
	代表者氏名	所長 横井 弥市	研修事務担当	(畜産普及係長) 黒辺利美夫
主 要 業 務	<p>農業技術の研究及び指導を行うと共に広く住民に公開して、都市農業の在り方という面から農業知識の向上に資する目的をもって下記の業務を行う。</p> <p>1. 園芸普及</p> <p>イ) 園芸技術の研究及び指導に関すること。</p> <p>ロ) 肥料農業薬品その他の農業関係物質の研究及び改良並びに使用の指導に関すること。</p> <p>ハ) 園芸知識の普及啓発に関すること。</p> <p>2. 畜産普及</p> <p>イ) 畜産技術の研究及び指導に関すること。</p> <p>ロ) 家畜の増殖改良に関すること。</p> <p>ハ) 飼料家畜防疫薬品その他畜産関係物質の研究及び改良並びに使用の指導に関すること。</p>			

所属別コード	業 種 区 分
C	農林業
	コード番号
	イ

主要施設・設備	敷地面積	82.841平方米(25.059坪)		
	本館	1棟	事務室・会議室	
	付帯施設	3棟	車庫・公衆便所(2棟)	
	噴水	1基	冷蔵庫 1棟	
	休憩室	1棟	(家畜舎)	
	そ菜園	2圃場	牛舎 2棟(キング式牛舎)	
	花き園	2圃場	豚舎 2棟(種牡豚舎・種牝豚舎)	
	果樹園	6圃場	種羊舎 1棟	
	飼料作物園	1圃場	鶏舎 8棟(育中鶏舎, 育成鶏舎, コロニー鶏舎, 種鶏舎, ケージ鶏舎, 無窓鶏舎)	
	温室	8棟		
	牧場	55アール		
	ボイラー室	1棟	家畜治療舎 1棟	
	農具肥料収納舎	1棟	ふ卵舎 1棟	
	堆肥舎	1棟	飼料舎 1棟	
	ポンプ室	2棟	サイロ 1基	
福利厚生施設	特になし (名古屋市農政局に所属する施設使用)			
図書室	有(無)	文献・蔵書	若干の参考図書等	主なる刊行物 調査研究積書(年刊)
外国研修員の研修施設	上記施設のうち、当センター業務に支障のないもの使用可能			
外国研修員の指導官	3名(畜産技術員)		研修使用外国語	英語
関連機関	機 関 名		所 在 地	電 話
	※当センターは養鶏コース昭和40~43年までを受持ったのでその間の関連機関としては愛知県農林部県総合農業試験場 農林省岡崎種畜牧場等がある。			
外国研修員の資格条件	大卒又はそれに対応する知識、経験の保持者 その他 OTCA集團コース参加規定に基づく			
外国研修員の宿泊施設	有(無)	室数	(和) 室	(洋) 室
略 図				

研 修 機 関	日 本 語 名	アジア農業協同組合振興機関 (IDACA)		
	英 語 名	INSTITUTE FOR THE DEVELOPMENT OF AGRICULTURAL COOPERATION IN ASIA		
	所 在 地	東京都世田谷区船橋町 816	電 話	302 - 3974
	代表者氏名	理事長 宮 脇 朝 雄	研修事務担当	岡 田 隆 一
主 要 業 務	<p>開発途上にある地域の協同組合関係者に対し、農業協同組合に関する研修又は調査事業を行ない、地域内の農業協同組合の発達を図り、もって域内の経済的社会的発展に寄与する事を目的として下記の業務を実施している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 農業協同組合の発達に必要な研修に関する事業 2. 農業協同組合の発達に必要な調査に関する事業 3. 研修または調査に必要な出版・情報の蒐集に関する事業 4. 研修・調査施設およびこれに附帯する宿泊施設の管理運営に関する事業 5. 前号各のほか、この機関の目的達成に必要な事業 			

所属別コード	業種	区分
B	農林業	コード番号
		イ

主要施設 設 備	教室 (1) 会議室 (1) セミナー・ルーム兼図書室 (1)		
福利厚生施設	医療救急具, テニス, 卓球, 野敷, バドミントン等スポーツ用具		
図書室	(有) 無	文献・蔵書	29種類 500冊
外国研修員の 研修施設	主なる刊行物 「農協の信用事業」(英文) 他 20 種類の単行本		
外国研修員の 指導官	教室(1) セミナー・図書室(1) 会議室(1) 応接室(1)		
外国研修員の 指 導 官	2名(岡田隆一他1名)		研修使用外国語 英語
関 連 機 関	機 関 名		所 在 地
	全国農協中央会国際部		千代田区大手町 農協ビル内
			電 話 279-0311
外国研修員の 資格条件	大卒又は専門学校卒 実務歴 5年以上 その他 原則として40才以下, 英語堪能者		
外国研修員の 宿 泊 施 設	(有) 無	室数	(和) 0 室 (洋) 29 室
略 図			

研修機関	日本語名	農林省 園芸試験場		
	英語名	HORTICULTURAL RESEARCH STATION		
	所在地	神奈川県平塚市中原下宿1519	電話	0468 31-3175
	代表者氏名	場長 森 英 男	研修事務担当	企画連絡室
主要業務	果樹部	果樹の育種技術に関する研究，落葉果樹（モモ・ナシ・クリ）の品種改良に関する研究，果樹の栄養とか生理についての研究，果樹の加工適正や貯蔵についての研究		
	そ葉部	そ葉の育種方法に関する研究，そ葉の耐病性育種に関する研究 そ葉の栄養生理・施肥に関する研究 そ葉の採種に関する研究		
	環境部	果樹病害の生態ならびに防除に関する研究，果樹害虫の生態ならびに防除に関する研究 果樹園土壌生産力ならびに土壌管理法に関する研究 果樹の気象災害ならびに防除に関する研究		

所屬別コード	業 種 区 分
B	農林業
	コード番号
	イ

主要施設・ 設 備	主要施設 人工気象室, 凍害実験室 蛍光X線分析装置, 蒸気土壌消毒機, 分光光電光度計, 送風式冷暖可変定 湿器, コイトロン, 真空冷凍乾燥器, スピードスプレヤー				
	福利厚生施設				
図 書 室	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	文献・蔵書	10,000冊	主なる刊行物	園芸試験場報告・そ菜花き試験年報
外国研修員の 研 修 施 設					
外国研修員の 指 導 官				研修使用外国語	英語
関 連 機 関	機 関 名			所 在 地	電 話
	興津支場 盛岡支場 久留米支場 安芸津支場			静岡県清水市興津中町 盛岡市下関川 福岡県久留米市御井町1823 広島県豊田郡安芸津町三津	
外国研修員の 資 格 条 件	大卒	実務歴	その他		
外国研修員の 宿 泊 施 設	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	室 数	和	室	洋 室
略 図					

研修機関	日本語名	農林省 農業技術研究所		
	英語名	NATIONAL INSTITUTE OF AGRICULTURAL SCIENCE		
	所在地	東京都北区西ヶ原2-1-7	電話	915-0161
	代表者氏名	所長 馬場 赴	研修事務担当	庶務課長
主要業務	物理統計部	<p>気象要素の農業に及ぼす影響、農業災害および農業技術の物理学的研究、微細気象および局地気象の農業に及ぼす影響</p> <p>農業に関する技術上の試験研究および調査に対する統計数学の適用、試験設計法の統計学的研究、農業技術の実態調査の方法、個体診断による栽培改善と作況予察</p>		
	化学部	<p>肥料の普通成分および特殊成分の分析に関する研究ならびに依頼による肥料原料の鑑定・分析、肥効の迅速検定法および肥料成分の物理学的組成構造、化学肥料の品質改良、作物の微量要素および養分、作物体内の無機栄養、作物栄養障害、アイソトープの使用、土壌の有機無機コロイド複合体、土壌微生物、土壌の物理性、土壌の生成と立地条件との関係、土壌の分類法、土壌型の分布</p>		
	病理昆虫部	<p>農作物の細菌性の病原菌に関する分類学的研究、農作物の病害の流行病学的研究および伝染機構、農作物の病原糸状菌の生理生態に関する研究、農作物の糸状菌病における寄生生理および病原糸状菌の生理的分化に関する研究、土壌伝染性病罹に関する研究および植物疾病の生化学的研究</p> <p>害虫の加害に関する生理生態学的研究、害虫の薬剤防除、害虫防除に関する生理生態学的研究、昆虫の発生予察、害益虫の同定および分類学的研究ならびに所蔵標本の分類整理、植物寄生性線虫の分類および防除、農業の化学的性質および効力に関する研究、農業用抗生物質の化学的性質および効力と作物に及ぼす影響、農業の物理的性質および効果に関する研究、農業の病害虫に対する作用機構の生理学的研究、作物体における殺虫剤毒性の残留解析</p>		
	生理遺伝部	<p>菌類遺伝に関する研究、他花授粉作物の遺伝育種、人為突然変異による育種法、種間雑種利用による育種法、計画育種法に関する研究、交雑育種法の効率増進イネの保存栽培およびその特性究明、作物種子の貯蔵に関する業務および研究、作物の光合成と物質生産に関する生理学的研究、作物の生理的諸特性、物理的環境と作物の形態形成および生理に関する研究、作物の代謝機能の生化学的研究、作物の生育の化学的制御、除草剤の作物および雑草に及ぼす生理に関する研究、ムギの生理生態・ダイズの生理生態・サツマイモの生理生態</p>		
	経営土地利用部	<p>農業経営経済、農業経営計算、農業経営の設計、耕種部門を主とする経営の組織および形態、養畜部門を主とする経営の組織および形態、農業労働の組織および運営、農業経営の市場および社会条件との関連、農業における土地および水の利用に関する経済的研究、農業経営の立地配置および地域区分</p> <p>農家の営養管理、食品調製、生活環境、住居管理</p>		

所属別コード	業種	区分
B	農林業	コード番号 イ

主要研究施設 設 備	<p>① 施 設 本館（3階建） 共同実験室（3階建） 主要研究施設 アイソトープ実験室、アイソトープポット試験室、風洞舎、小型風洞実験室、無菌硝子室、X線照射室、放射線種子照射室、種子貯蔵庫、冷害実験室、病理実験室、昆虫飼育室、線虫実験室、無菌ガラス室、肥料試験室</p> <p>② 設 備 蒸発抑制力測定機、真空管式周波誘導加熱装置X線回析装置、X線分析装置、X線分析装置、赤外線分光光度計、発光分光分析装置、マスマスペクトロメーターバイオメトロン、自記示差熱測定装置、マルチチャンネルアナライザー、超遠心分離器、回転焼成炉、微量電量測定装置、液体シンケレーションスペクトロメーター、ベーター線スペクトロメーター波長別、植物反応装置、電子顕微鏡IBM装置、循環灌漑装置、水耕液循環式作物培養装置、土壌カラム実験装置、空中写真利用土壌図作成装置、粒状肥料の試験装置、単色光同時照射装置、室内用光合成測定装置、汚水処理実験装置、圧縮式自動灌漑砂装置、キュリーセシウム種子照射装置</p>			
福利厚生施設	なし			
図 書 室	①・無	文献・蔵書	12-13万冊 (資料室含)	主なる刊行物 農業技術研究所資料 (農技研ニュース)不定期
外国研修員の 研 修 施 設				
外国研修員の 指 導 官	科長または室長		研修使用外国語	
関 連 機 関	機 関 名		所 在 地	電 話
	平塚分室 北本分室 鴻巣分室		神奈川県平塚市中原下宿 埼玉県北足立郡北本町荒井 埼玉県鴻巣市鴻巣	(0463) 31-3175(代) (0486) 41-3321(代) (0486) 41-1231(代)
外国研修員の 資 格 条 件	大卒 実務歴		その他 なし	
外国研修員の 宿 泊 施 設	有 (無)	室数	和 室	洋 室
略 図				

研修機関	日本語名	農林省 植物ウイルス研究所		
	英語名	INSTITUTE FOR PLANT VIRUS RESEARCH		
	所在地	千葉県青葉町959	電話	0472 22-9266
	代表者氏名	所長 明日山 秀文	研修事務担当	庶務係
主要業務	<p>研究第1部</p> <p>植物ウイルスに関する物理化学的研究</p> <p>植物ウイルスに関する血清学的研究</p> <p>植物ウイルスの伝染に関する研究</p> <p>研究第2部</p> <p>植物のウイルス病の分類に関する研究</p> <p>植物のウイルス病の病態および病現に関する研究</p> <p>植物のウイルス病の治療に関する研究</p>			

所属別コード	業 種 区 分
B	農 林 業
	コード番号
	イ

主要研究施設 設 備	① 施 設 温室(冷暖房) 3棟細室 2棟低温実験室 R1実験室 ② 設 備 超遠心分離機5, 電子顕微鏡2, 真空凍結乾燥機1, 冷凍遠心分離機6, 自記分光光度計1, 分析用超遠心機1, 蛍光顕微鏡1, ウルトラミクロ トーム2, グロースキャビネット5, 室温室照植物生育環境設備(3連) 1, 自記分析ガスクロストグラフ1, 電位滴室装置ガスクローカウンター, 液体シンチレーションカウンター1				
	福利厚生施設				
図 書 室	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	文献・蔵書	2,800冊	主なる刊行物	なし
外国研修員の 研 修 施 設	なし				
外国研修員の 指 導 官	研究職員 31名			研修使用外国語	
関 連 機 関	機 関 名			所 在 地	電 話
外国研修員の 資 格 条 件	大卒	実務歴	その他		
外国研修員の 宿 泊 施 設	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	室 数	<input checked="" type="checkbox"/> 和	室	<input checked="" type="checkbox"/> 洋 室
略 図					

研 修 機 関	日 本 語 名	農 林 省 放 射 線 育 種 場		
	英 語 名	NATIONAL INSTITUTE OF RADIATION BREEDING		
	所 在 地	茨 城 県 那 珂 郡 大 宮 町 大 字 上 村 田	電 話	常 陸 大 宮 局 (02955(2)1138
	代 表 者 氏 名	場 長 龍 野 得 三	研 修 事 務 担 当	庶 務 課 長 田 村 弘
主 要 業 務	<p>照射法研究室</p> <p>各種農作物及び林木の放射線照射法の改良のための研究を行なう。</p> <p>放射線育種法第1研究室</p> <p>禾穀類、豆類、いも類、そさい類、花卉、飼料作物、特用作物等の一、二年生作物について、放射線育種に関する研究を行なう。</p> <p>放射線育種法第2研究室</p> <p>果樹類、桑、茶、花木、飼料木、特用樹、林木等の永年生作物及び林木について、放射線育種に関する研究を行なう。</p>			

所別コード	業 種	区 分
B	農 林 業	コード番号 イ

主要施設・設備	① ガンマフィールド ② ガンマグリーンハウス ③ ガンマールーム ④ 局部照射装置 ⑤ 庁舎, 職員宿舎, 大会議室, 遠隔操作室, 温室, ガラス室, ビニールハウス, 特別実験室, 分析計測実験室, ミスト繁殖室, 試料乾燥室, ピット温室, 採種室, 挿木床, 研究用備品, 放射線測定具, 電子顕微鏡, パンフォトグラフ, 各種光学顕微鏡, 軟X線, 紫外線発生装置, 物理化学実験器具, 各種計算機, 気象観測設備, その他		
福利厚生施設	グラウンド(ソフトボール用), 卓球台		
図書室	(有) 無	文献・蔵書	外国272冊 国内645冊 計917冊
外国研修員の研修施設	主なる刊行物		
外国研修員の指導官	ガンマシンポジア, 研究報告, 研究年報		
外国研修員の研修施設	研修目的に応じて夫々の研究室に配置する。英語ならば通訳を必要としない。		
外国研修員の宿泊施設	研修使用外国語		
関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
外国研修員の資格条件	大卒 望ましい実務歴2年以上が望ましいその他 ①英語を話し得ること。②食事に於いて特別の考慮の必要のないこと		
外国研修員の宿泊施設	(有) 無	室 数	(和) 室 (洋) なし 室
略 図	(他に和室4室があるが長期滞在(他に和室4室があるが長期滞在には支障を来たず) 		

研 修 機 関	日 本 語 名	農林省 農 業 土 木 試 験 場		
	英 語 名	AGRICULTURAL ENGINEERING RESEARCH STATION		
	所 在 地	神奈川県平塚市八幡 1943	電 話	0463 21-2503
	代表者氏名	場長 金子 良	研修事務担当	研修課長 在田 昭 (海外研修は企画連絡室)
主 要 業 務	土地改良部(平塚市中原1519 (0463) 31-2239)			
	水資源, 土地保全の水文立地, アイソトープの応用, 地火水利用, 水田の 用排水改良, 畑地の造成, 整備, 農村の環境整備。			
	水 理 部	ダム, 頭首工の水理, 水路工・地下水工の水理, 湖沼・海岸・河口の構 造物の水理, 利用保全のため湖沼・海岸・河口の水理。		
	構 造 部	農業土木施設の構造, 農業土木施設の諸材料, 農業土木施設の土質, 土 木地質。		
	水産土木部	漁場施設の構造, 材料・水理, 漁港施設の構造・材料水理・海浜・内水 面における気象・水象		

所属別コード	業 種	区 分
B	農 林 業	コード番号
		イ

主要施設・設備	① 施設	
	土地改良部	気象観測, 露陽, アイソトープ実験室, 天然トリチウム測定実験室, 乾田化試験場, 畑地かんがい, 実験風場
	送構部	アーチダム, 実験施設
	② 設備	
	土地改良部	芸発散測定装置, 暗渠模型実験水槽斜面ライシメーター
	水理部	ダム第1第2, 実験水路, 大工法, 中工法, 実験水路, ガラス張り, 基本実験水路, 顕首工第1, 2, 3, 4, 実験水路, 風洞つき, 送波水路, 波浪発生装置, 河川流沿岸流発生装置, 掃砂, 実験装置等
	送構部	構造物・振動実験装置 500t, 耐圧試験機凍結融解試験装置, アスファルト振動曲げ試験機, アスファルト衝撃試験機等
	水産土木部	回流水槽, 平面水槽, 扇形平面水槽, 送波水路, 漁場実験用平面水槽, 深水波水槽

福利厚生施設

図書室	有・無	文献・蔵書	主なる刊行物	農業土木試験場報告 農業土木試験場技報 (A~F)
-----	-----	-------	--------	------------------------------

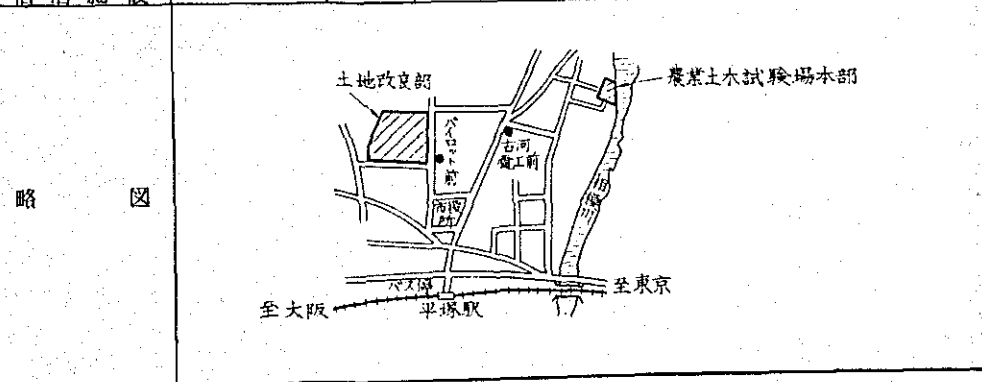
外国研修員の研修施設 海外研修室あり

外国研修員の指導官	研修使用外国語
-----------	---------

関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
	佐賀支物	佐賀県佐賀市高木 瀬町下高木	

外国研修員の資格条件 大卒 実務歴 その他

外国研修員の宿泊施設	有 (無)	室数	(和) 室	(洋) 室
------------	-------	----	-------	-------



研 修 機 関	日 本 語 名	農 林 省 畜 産 試 験 場		
	英 語 名	NATIONAL INSTITUTE OF ANIMAL INDUSTRY		
	所 在 地	千葉県青葉町959	電 話	0472 22-0191
	代表者氏名	場長 大田 靖彦	研修事務担当	企画連絡室
主 要 業 務	育 種 部	家畜、家さんの形質遺伝・生理遺伝・血液型・統計遺伝 試験動物の繁殖、育成、飼養管理、		
	繁 殖 部	家畜・家さんの人工授精・繁殖生理・家畜の受胎		
	生 理 部	産乳の生理・産肉の生理・産卵の生理・家畜・家さんの消化 生理・生態		
	栄 養 部	乳牛の栄養・肉畜の栄養・家さんの栄養・飼料の加工・品質 鑑定・依頼分析		
	飼料作物部	食料作物の生理・生態・育種法・土壌肥料・病害・虫害・生 産および調製		
	加 工 部	乳の処理加工、肉の処理加工、畜産物およびその加工品の品 質、畜産加工に依る微生物		
	飼料技術部(栃木県那須郡西那須野町)	乳牛の飼養管理・肉牛の飼養管理・豚の飼養管理・めん山羊 の飼養管理・飼料作物の利用技術、試験用家畜の飼養および 飼料の生産。		
草 地 部()	草地の造成・維持管理・土壌の改良・飼料作物の品種、改良、 栽培			

所属別コード	業 種	区 分
B	農 林 業	コード番号 イ

主要施設・ 設 備	<p>① 施 設 家畜代謝実験室, 高低温用家畜・飼育実験室, アイソトープ実験室, 植物病理用無菌室, 飼料作物生理温室</p> <p>② 設 備 土壌水分調節装置, 乳牛のルスハウジング施設, 電子顕微鏡, ガスプロストグラフ</p>				
福利厚生施設					
図 書 室	(有)・無	文献・蔵書		主なる刊行物	畜産試験場研究所(年3回), 畜産試験場研究報告英文, ナマリー(年3回)他
外国研修員の 研 修 施 設					
外国研修員の 指 導 官				研修使用外国語	英 語
関 連 機 関	機 関 名			所 在 地	電 話
外国研修員の 資 格 条 件	大卒	実務歴		その他	
外国研修員の 宿 泊 施 設	有 (無)	室数	(和)	室	(洋) 室
略 図					

研 修 機 関	日 本 語 名	農 林 省 食 糧 研 究 所		
	英 語 名	FOOP RESEARCH INSTITUTE		
	所 在 地	東 京 都 江 東 区 堀 浜 1-4-12	電 話	645-9911
	代 表 者 氏 名	所 長 谷 達 雄	研 修 事 務 担 当	企 画 連 絡 室
主 要 業 務	<p>澱粉貯蔵加工部</p> <p>米麦, 雑穀, 豆類の加工・利用, 理化学的性状・貯蔵・輸送, これらに用いる材料に関する試験研究, 加工品の規格・検査・加工品に被害を及ぼす害虫の生態および駆除予防。</p> <p>米麦・雑穀および豆類の加工品は被害を及ぼす病菌の生態および駆除予防</p> <p>食糧加工部</p> <p>甘藷および馬れいしょ等の成分ならびにその加工・貯蔵・検査, パン類めん類, その他粉食の試験研究, 食用油脂の製造および利用, 糖質の利用,</p> <p>園芸食品部</p> <p>果実・そ菜の利用・加工・食品化学的試験研究</p> <p>発酵食品部</p> <p>食糧に関する発酵微生物の試験研究・食糧の発酵, 化学的試験研究・生産。</p> <p>食品栄養部</p> <p>栄養食品の製造ならびにその調整および調理・栄養素の化学的試験研究</p> <p>動物試験</p> <p>分 析 部</p> <p>食糧の分析および分析方法, 微生物による食糧の分析および分析方法, 放射線利用による食品の分析・加工および貯蔵</p>			

所属別コード	業 種 区 分
B	農 林 業
	コード番号
	イ

主要施設・設備	<p>ブドウ糖製造実験工場, 発酵食品加工実験工場, 動物飼育試験室, 官能試験室, 缶詰製造試験工場(新庄支所)</p> <p>異性糖製造試験装置, バンデグラフ型電子加速装置, 凍結乾燥装置, CA貯蔵試験装置, 自動X線回折装置, アミノ酸自動分析器, プラベンダー生地試験器, テストミル, ガスクロストグラフ, 赤外線分光光度計</p>				
福利厚生施設					
図書室	<input checked="" type="checkbox"/> 有	文献・蔵書	20,000冊	主なる刊行物	食糧研究所研究報告, 食糧-その科学と技術, 食糧技術普及シリーズ
外国研修員の研修施設					
外国研修員の指導官			研修使用外国語	英語	
関連機関	機 関 名		所 在 地	電 話	
	新庄支所	成分研究室 加工研究室 微生物利用研究室 資源利用研究室			
外国研修員の資格条件	大卒	実務歴	その他		
外国研修員の宿泊施設	有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	室数	<input checked="" type="checkbox"/> 和	<input checked="" type="checkbox"/> 洋
略 図					

研修機関	日本語名	農林省 淡水区水産研究所		
	英語名	FRESHWATER FISHERIES RESEARCH LABORATORY MINISTRY OF AGRICULTURE AND FORESTRY		
	所在地	東京都日野市宮399	電話	0425 (82)0207~8
	代表者氏名	古川 厚	研修事務担当	牟田邦甫
主要業務	河川湖沼部	河川湖沼における魚類生産機構, 生産管理方式, 人工湖の水産開発, 内水面漁業, 養殖業における流通および経営		
	養殖部	適種育成とその種苗の計画生産, 魚類飼育環境の改善, 施肥混養による生産増強。		
	水質飼料部	魚類の生産に対する水質の影響, 魚類の栄養, 飼料, 魚病に関する研究		

所属別コード	業 種	区 分
B	水 産 業	コード番号 □

主要研究施設 設 備	本 所: 敷地 32,210㎡ 庁舎 1,300㎡ 庁舎内訳 事務室, 研修室, 生物研究室, 化学実験室, 水族館科室, ポンプ室, 変電室, 車庫, 倉庫等 試験池 2,400㎡ 他に排水路
	上田支所: 敷地 27,170㎡ 庁舎 510㎡ 庁舎内訳 本館(事務室・実験室), 実験室および浮化室, 作業室および調餌室, 温室, ポンプ室, 倉庫等 試験池 3,780㎡他に排水路 2,306㎡ 附帯設備 屋外浮化施設, 天然餌料培養池, 河川取入門, 排水路等
	日光支所: 敷地 57,730㎡ 庁舎 1,760㎡ 庁舎内訳 本館, 研修室および宿泊施設, 実験室, 採卵室, 浮化室, 調餌室, 作業室, 車庫, 艇庫, 倉庫等 実験池 8,590㎡ 調査船 2隻, 和船 1隻

福利厚生施設	特になし	和文 10000冊 洋書 900冊 外国雑誌等 160冊	主なる刊行物	淡水区水産研究所報告 年報 淡水研ニュース
図 書 室	(有)・無	文献・蔵書		

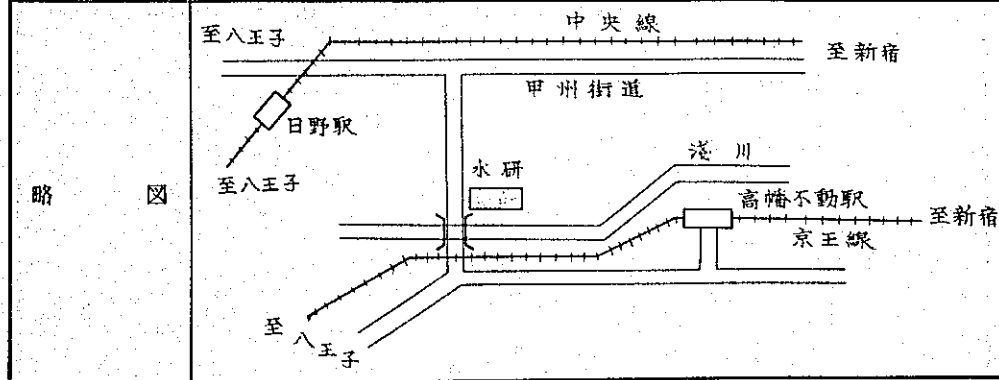
外国研修員の 研 修 施 設	研修室, 木造 99㎡ (講義室および実験室), 実験室, コンクリートブロック 74㎡ 施肥試験池 597㎡ 種苗生産池 50㎡×2面
-------------------	---

外国研修員の 指 導 官	研修使用外国語	英 語
-----------------	---------	-----

関 連 機 関	機 関 名	所 在 地	電 話
	上 田 支 所 日 光 支 所	長野県上田市小牧 栃木県日光市中宮祠	02682 2-0594 0288 -5-0055

外国研修員の 資 格 条 件	大卒後 実務歴 3年以上, 又は実務歴 6年以上を有するこれ等と同等と認められるもの。
-------------------	---

外国研修員の 宿 泊 施 設	有 (無) 室 数 (和) 室 (洋) 室
-------------------	-----------------------



研修機関	日本語名	農林省 東海区水産研究所		
	英語名	TOKAY REGIONAL FISHERIES RESEARCH LABORATORY		
	所在地	東京都中央区勝どき5-5-1	電話	531-1221
	代表者氏名	所長 日高武達	研修事務担当	研修室長
主要業務	資源部	イワシ類・サバ類、その他の水産生物資源の研究、イワシ類、サバ類、その他の水産生物の生態研究、イワシ類・サバ類その他の水産生物の環境の研究		
	数理統計部	水産資源に関する数理的研究、水産資源研究の資料の収集、整理、当該資料の統計的研究		
	海洋部	漁場の環境条件、海水の物理学的研究、海洋調査の方法、器具の改良研究、漁場の海水の化学的研究。		
	増殖部	浅海における魚類、その他の水産物の資源、環境、生態、品種改良の研究、浅海における水産植物の環境、生態、品種改良の研究。		
	漁具漁法部	漁撈用機械器具ならびに材料の研究、漁船三魚具の運用、その他換法の研究、漁獲性能の比較方法。		
	利用部	水産物の利用加工、検査規格の研究、水産物の油脂の利用、水産物中のビタミンの利用、水産物を主原料とする飼料の研究、水産加工原料の加工適正の研究		
	保蔵部	生鮮水産物の鮮度保持、判定、水産加工品の保蔵に関する研究、水産物の保蔵のための微生物、放射性同位元素、利用の研究、水産物の冷凍、保管、解凍の研究		
	生物化学部	水産物の蛋白の理化学的研究、水産物の成分の栄養その他の理化学的研究、水産物の油脂の理化学的研究、水産物の消長および系統についての生化学的研究		
	水質部	水質基準の研究、水質および海流等の汚濁対策		

所属別コード	業 種 区 分
B	水 産 業
	コード番号
	ロ

主要施設・設備	資源海洋調査船, 漁業調査船, 沿岸調査船, 電子管式アナログ計算機, サリノメーター, 高速放射線分析器, γ線照射装置, 船型試験水槽用測定装置			
福利厚生施設	なし		主なる刊行物	東海区水産研究所研究報告 東海区水産研究所業績集 東海区漁海況予報 東海区漁場海況概報
図書室	①無	文献・蔵書	10,000冊	
外国研修員の研修施設				
外国研修員の指導官	10名		研修使用外国語	英語
関連機関	機 関 名		所 在 地	電 話
外国研修員の資格条件	大卒	実務歴	その他	
外国研修員の宿泊施設	有 ①無	室数	①和 室	②洋 室
略 図				

研 修 機 関	日 本 語 名	建設省 国土地理院		
	英 語 名	GEOGRAPHICAL SURVEY INSTITUTE		
	所 在 地	東京都目黒区東山3-24-13	電 話	(713)014140
	代表者氏名	院長 原 田 美 道	研修事務担当	企画室 齊藤 努
主 要 業 務	総 務 部			
	1.測量士および測量士補試験 2.測量業者登録事務 3.測量成果の複製承認事務 4.測量成果の判定 5.一般管理業務			
	測 地 部			
	1.天文測量 2.重力測量 3.地磁気測量 4.三角測量 5.辺長測量 6.水準測量および驗潮 7.測地基準点復旧測量 8.測地観測所常時観測 9.人工衛星の観測 10.計算および審査 11.研究調査 12.国際協力に関する業務			
	測 図 部			
	1.基本図測量 2.基本図の修正測量 3.国土基本図の作成 4.国土基本図の修正測量 5.空中写真測量 6.測量の監督業務 7.測量成果の検査業務 8.調査研究			
	地 図 部			
	1.地図製図 2.地図編集 3.資料修正 4.主題図の編集 5.地図資料調査行政面積調査			
	印 刷 部			
	1.発行地図の複製 2.空中写真の複製 3.他省庁との関連業務 4.調査と研究			
	企 画 室			
	1.研究、技術関係業務の総合企画、調整 2.測量技術、管理業務の改善 3.公共測量調査、指導、審査、作業規程の承認 4.測量士()試験問題の作成、採点 5.技術渉外事務 6.統計報告			
	地殻活動調査室			
資料収集解析研究				
測地観測所				
天文測量、人工衛星観測、精密時刻の保持地磁気観測				
地方測量部				
永久標識の新設、維持、基準点の設置、基本図測量および修正、測量関係資料収集、測量法関係業務				

所属別コード	業 種	区 分
B	建 設	コード番号 ハ

主要施設・ 設 備	鹿野山測地観測所, 水沢測地観測所, 鹿野人工衛星観測所, 札幌人工衛星観測所, 験潮所				
福利厚生施設	な し		主なる刊行物	国土地理院時報	
図 書 室	<input checked="" type="radio"/> 有・無	文献・蔵書 豊富		「Bulletin of the Geographical Survey Institute」	
外国研修員の 研 修 施 設	な し				
外国研修員の 指 導 官	30名		研修使用外国語	英語	
関 連 機 関	機 関 名		所 在 地	電 話	
	建設省国土地理院 地方測量部 (8ヶ所)		東京, 名古屋, 仙台, 札幌, 広島, 高松, 福岡, 富山		
外国研修員の 資 格 条 件	<input checked="" type="radio"/> 大卒	実務歴 5年	その他		
外国研修員の 宿 泊 施 設	有 <input checked="" type="radio"/> 無	室 数	<input checked="" type="radio"/> 和	室 <input checked="" type="radio"/> 洋	室
略 図	宿泊施設なし				

研修機関	日本語名	建設省 建築研究所		
	英語名	BUILDING RESEARCH INSTITUTE		
	所在地	東京都新宿区百人町4-394	電話	361-4151
	代表者氏名	所長 川越邦雄	研修事務担当	
主要業務	<p>第1研究部 都市計画研究, 都市施設研究, 建設経済研究, 住宅計画研究</p> <p>第2研究部 無機材料研究, 有機材料研究, アイソトープ研究</p> <p>第3研究部 基礎研究, 振動研究, 構造研究</p> <p>第4研究部 施工技術研究, 工業生産研究, 住宅建設研究</p> <p>第5研究所 防大研究, 設計計画研究, 設備計画研究, 居住環境研究</p> <p>国際地震工学部 第1耐震工学 第2耐震工学, 応用地震学</p>			

所属別コード	業 種 区 分
B	建 設
	コード番号
	ハ

主要施設・設備

主体構造骨組破壊試験装置、実大柱床耐大試験用重油炉、室内気候実験室、音響実験室、水平垂直熱貫流率測定測置、恒温室、クリープ実験、コンクリート中性化実験室、低温実験室、500t強度試験機、凍結融解試験装置、大重同調起振機、土質実験装置

福利厚生施設

図書室 有 文献・蔵書 主なる刊行物 建築研究報告・建築研究所年報 B.R.I. RESERCH PAPEY

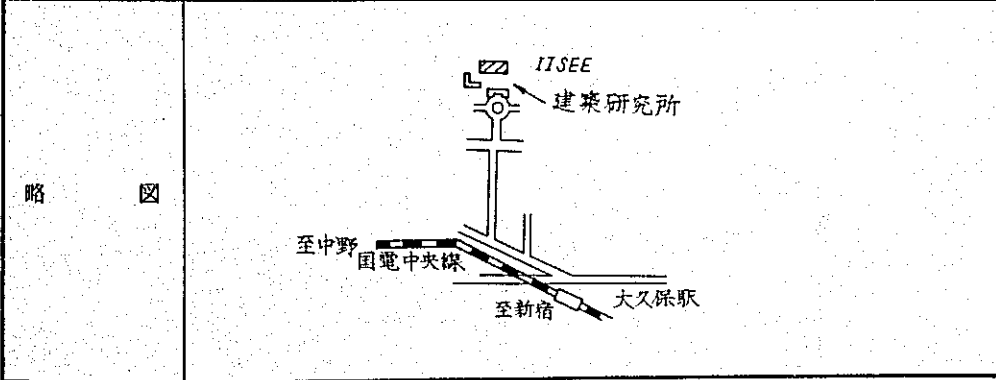
外国研修員の研修施設 あり

外国研修員の指導員 3名 研修使用外国語

関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話

外国研修員の資格条件 大卒 実務歴 その他

外国研修員の宿泊施設 有 無 室数 和 室 洋 室



研 修 機 関	日 本 語 名	建設省 建築研究所国際地震工学研修所		
	英 語 名	INTERNATIONAL INSTITUTE SEISMOLOGY AND EARTHQUAKE ENGINEERING		
	所 在 地	東京都新宿区百人町4-394	電 話	361-4151
	代表者氏名	所長 表 俊一郎	研修事務担当	建築研究所 国際地震工学部
主 要 業 務	<p>アジア、中近東、中南米等の開発途上国からの研修生に対して、地震学、地震工学に関する訓練を行なう。</p> <p>地震学、地震工学に関連する諸問題の研究を行なう。</p>			

所属別コード	業 種 区 分
0	建 設
	コード番号
	ハ

主要施設・備				
福利厚生施設	卓球台			
図書室	①・無	文献・蔵書	外国文献 約5000組	主なる刊行物
外国研修員の 研修施設	事務室、教室、講堂、セミナー室、研究室、実験室、電算室、 地震計、土質関係機器、電子計算機等使用可能			
外国研修員の 指導官	地震学 36名、地震学、地震工学 地震工学 75名に造詣ある者		研修使用外国語	英語
関連機関	機 関 名		所 在 地	電 話
	東京大学地震研究所		東京都文京区弥生町 1-1-1	
外国研修員の 資格条件	大卒	実務歴	その他	英語堪能
外国研修員の 宿泊施設	有 ②	室数	③	室 ④ 室
略 図				

研 修 機 関	日 本 語 名	建設省 土 木 研 究 所		
	英 語 名	PUBLIC WORKS RESEARCH INSTITUTE		
	所 在 地	東京都文京区本駒込2-28-32	電 話	(942) 2141
	代表者氏名	所長 福 岡 正 已	研修事務担当	
主 要 業 務	地質化学部	地質および地下水に関する調査、試験、研究、技術指導、セメントその他、土木材料の物理、化学的性質およびアイソトープ利用、コンクリートおよび鉄筋コンクリートその他、土木材料		
	技術管理室	建設技術の標準化、自動化に関する研究および電子計算機の利用に関する試験、調査		
	赤羽支所	河川部		
		河川および河川構造物、水文に関する調査、試験、研究、検定、技術指導、砂防および砂防構造物、地すべりおよび地すべり防止施設ならびにばた山の崩壊、海岸および海岸構造物、下水道および水質に関する調査、試験、研究		
		ダム部		
		ダム貯水池およびこれらに関する水理構造物、ダム貯水池およびこれらに関連する水理構造物の水理		
		千葉支所		
		道路部		
		道路の交通、道路の規格構造、路上施設その他道路、道路舗装、トンネルに関する調査、試験、研究		
		機械施工部		
	建設機械に関する調査、試験、研究、土木施工法に関する調査、試験、研究、土質に関する調査、試験、研究			
	構造橋梁部			
	土木構造物の基礎、地震および土木構造物の耐震性、土木構造物の耐震性その他、力学的性質、橋梁に関する調査、試験、研究、橋梁の設計に関する事務			
	新潟試験所			
	北陸地方における地すべり、道路の雪害等			
	鹿島試験所			
	河川の大型水理模型および海岸の水理による調査、試験、研究			
	篠崎試験所			
	ダムの大型水理模型および河川の水理による調査、試験、研究			

所属別コード	業 種	区 分
B	建 設	コード番号 ハ

主要施設・備	<p>ガラス張可傾水路, 推砂実験水路, 二次元実験水路, 再曝気水路, わん曲水路, 自動流量調節装置付二次元水路, 密度流実験施設, 津波実験施設, 高潮実験施設, 河川, 海岸大型模型実験施設, 試験照明施設, 走行試験路, ガードフェンス実験設備, トンネル支保工実験施設, 風洞実験施設等</p> <p>地震操鉢機, 剪断試験機, 音響式乱流計測装置, 斜面浸透実験装置, 流測計検定装置, 浸触実験装置波動平面水槽および造波装置, 熱線流速計, エマレーション実験装置, 雨量データ解析装置, 地すべり機構実験装置, 大型一面剪断試験機ダム模型実験用油圧載荷装置, 多点自動整記録装置, ダム水理実験用高速流試験装置6連式大型造波装置, 道路環境シミュレータ, 道路繰返し圧縮疲労試験機, 舗装安定度試験機, 15 ton 実橋起震機, 電動型加震装置, 遠隔変位測定装置</p>				
福利厚生施設	なし				
図書室	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	文献・蔵書	30,000	主なる刊行物	土木研究所報告・土木技術資料 英文所報, 年度報告書
外国研修員の研修施設	研究員以上				
外国研修員の指導専官			研修使用外国語	英 語	
関連機関	機 関 名			所 在 地	電 話
	赤羽支所 千葉支所 新潟試験所 鹿島試験所 篠崎試験所			東京都北区志茂5-41-7 千葉市穴川町4-12-52 新潟県新井市大字新井字西原 茨城県鹿島郡神栖村字溝口 東京都江戸川区東篠原崎町	
外国研修員の資格条件	<input checked="" type="checkbox"/> 大卒	実務歴 4年以上		その他	
外国研修員の宿泊施設	有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	室数	<input checked="" type="checkbox"/> 和	<input checked="" type="checkbox"/> 洋
略 図					

研 修 機 関	日 本 語 名	運輸省 船舶技術研究所		
	英 語 名	SHIP RESEARCH INSTITUTE		
	所 在 地	東京都三鷹市新川6-38-1	電 話	0422(45)5171
	代表者氏名	木 堂 弘 雄	研修事務担当	管理部総務課
主 要 業 務	<p>推進性能部 造波抵抗および摩擦抵抗, 船体, 舵またはプロペラの相互作用, 特殊船型の推進性能, プロペラ性能およびキャビテーション現象, 水槽試験用機器および計測方法, 水槽試験の計測, 解析および工作</p> <p>運動性能部 船舶の安定性能, 船舶の耐航性能およびこれに関連する波型, 船舶の操縦性能, 流力弾性, 動揺, 海象, 作業船</p> <p>船体構造部 船体の構造および工作法ならびに塑性, 設計, 船体振動および防止法, 船体および構造部材の高応力疲労, 船体用材料の強度</p> <p>溶接工作部 溶接熱力学, 残留応力, 溶接現象および溶接施工法, 材料の溶接性, 新溶接法の応用化および溶接継手強度, ガス工法, 特殊工作および工作機器, 非破壊検査法, 欠陥の強度におよぼす影響, ガス切断</p> <p>機関開発部第1部 船舶用機関および付属機器の熱力性能, 船舶用機関および付属機器の空力性能, 船舶用機関および付属機器の燃焼性能, 船舶用機関および付属機器の伝熱性能, 船舶用機関および付属機器の構造および強度, 高温計測, 高温強度</p> <p>機関第2部 船舶用機関の動力方式, 船舶用機関の制御, 船舶用機関の材料</p> <p>機関性能部 船舶用内燃機関, 船舶用ボイラーおよびタービン, 船舶用機関補機, 船舶用機関の燃料および潤滑油, 船舶用機関の動力伝達, 船舶用機関の減速装置, 機関計測, 油水分離器</p> <p>積 装 部 船倉および甲板積装ならびに防火構造および消防設備, 防熱, 防温, 空気調和その他の居住および作業性, 救命, 信号, 保安および操船の用品および装置, 航海用機器, 航海援助用施設, 電機設備および防爆機器, 音響</p> <p>関連施設部 船渠, 船台その他の船舶建造施設, 船舶の接岸および保留, 船舶における荷役方式および荷役設備, 保船基礎, 鋼索安全性</p> <p>原子力船 放射線の遮蔽構造および遮蔽材料, 放射性燃料の交換および廃棄物処理ならびに原子力船の船内環境の安全性, 船舶用原子力の伝熱および振動動揺, ガンマ線数理解析, 船用炉機関制御, 船用炉機関動特性, 中性子数理解析</p> <p>共通工学部 特殊計測法およびその処理法, 材料機器の低温特性, 数理解析および流体力学応用に関する基礎理論, 船舶の運行機能</p> <p>昭和45年7月より, 交通安全部および交通公害部は, 交通安全公害研究所として独立予定</p>			

所属別コード	業 種 区 分	
B	重工業	コード番号 ニ

主要施設・設備	三鷹第1船舶試験水槽, 三鷹第2船舶試験水槽, 多荷重構造物試験機, 4,000トン引張試験機, 高圧空気源設備, 3,000トン低サイクル疲労試験機, ゲッチンゲン型1m風洞, 大型ねじり疲労試験機, 過給ボイラ実験装置, 減速歯車試験装置, 標準火災試験炉, 救命器具落下試験設備, 低温低圧実験室, 船用原子炉大型上下動試験装置, シンダイナモメータ, 試験用ガスタービン, 波浪荷重試験装置		
福利厚生施設	なし		
図書室	有・無	文献・蔵書 35,000冊	主なる刊行物 船舶技術研究所報告, 船舶技術研究所年報 Papers of Ship Research Institute
外国研修員の研修施設	なし		
外国研修員の指導官	各専門別研究員		研修使用外国語 英語
関連機関	機 関 名		所 在 地
	大阪支所 東海支所		電 話
外国研修員の資格条件	有 (大卒)	実務歴	その他 特になし
外国研修員の宿泊施設	有 (無)	室数	(和) 室 (洋) 室
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	工業技術院地質調査所		
	英 語 名	GEOLOGICAL SURVEY OF JAPAN		
	所 在 地	神奈川県川崎市久本 1 3 5	電 話	044-86 -3171
	代表者氏名	佐藤 光之助	研修事務担当	海外地質調査協力室
主 要 業 務	地 質 部	広域地質の総合的調査研究・編集・地質標本業務、推積岩を主とする。地域の調査研究・地質図幅の作成、火成岩・変成岩を主とする地域の調査研究地質図幅の作成		
	応用地質部	水資源の開発・利用に関する調査研究、産業の開発に必要な調査研究、防災地質・温泉地質等生活環境に関する地質の調査研究		
	鉍 床 部 (東京分室)	金属鉍床の調査研究、非金属鉍床の調査研究、金属、非金属鉍石の鉍物学的調査研究、ウラン等核原料物質の鉍床に関する調査研究		
	燃 料 部 (東京分室)	石炭地質の調査研究、石油地質、天然ガス地質の調査研究		
	物 理 探 査 部	物理探査による地質、鉍床の探査研究、物理探査の測定技術・探査方法に関する技術の開発に関する試験研究、地殻構造上関する地球物理学的研究、岩石地層の物理的性質に関する研究		
	技 術 部	地質および鉍床に関する地形に関する研究、測量技術の開発、試錐およびこれに関する試験研究、地質・地下資源に関する化学的分析試験研究、地球化学に関する研究、地質調査所研究用機器の試作・岩石鉍物の薄片の作成		
	海外地質調査協力室(東京分室)	海外の地質に関する調査研究、海外からの地質に関する技術の研修・地質に関する海外技術協力		

所属別コード	業種	区分
B	工業	コード番号 ホ

主要研究施設 設備														
福利厚生施設	なし													
図書室	有・無	文献・蔵書	10000冊 その他 100000資料	主なる刊行物	各種地質図	地質調査月報 地質調査所報告								
外国研修員の 研修施設	研修所（講義室2，実験室2，談話室1，事務室1。建坪100坪）													
外国研修員の 指導官				研修使用外国語	英語									
関連機関	機 関 名			所 在 地	電 話									
	東京分室	大阪出張所	北海道支所	中国出張所	東北出張所	四国出張所	名古屋出張所	九州出張所	東京都板橋区 谷河田町8 341-7131 0122-61-4461	札幌市東区 西18 0222-21-4701	仙台市青葉区 一番町105 052-942-6416	名古屋市東区 三ノ丸2-5-2 06-941-5377	大阪市東区 法成町6-25 0822-21-1705	広島市東区 本町7-42-6 0879-31-3254
外国研修員の 資格条件	大卒		実務歴	その他										
外国研修員の 宿泊施設	有	無	室数	和	室	洋 室								
略 図														

研 修 機 関	日 本 語 名	工業技術院地質調査所東京分室		
	英 語 名	TOKYO OFFICE GEOLOGICAL SURVEY OF JAPAN		
	所 在 地	東京都新宿区市谷河田町8	電 話	341-7131
	代表者氏名	佐藤 光之助	研修事務担当	海外地質調査協力室
主 要 業 務	<p>鉞床部、燃料部海外地質調査協力室および管理部門が本所（溝ノ口）から分れて東京分室にある。</p>			

所属別コード	業 種	区 分
B	飲 業	コード番号 ホ

主要研究施設 設 備					
福利厚生施設	無				
図 書 室	有・無	文献・蔵書		主なる刊行物	
外国研修員の 研 修 施 設	講義室 1, 談話室 1, 事務室 1				
外国研修員の 指 導 官				研修使用外国語	
関 連 機 関	機 関 名			所 在 地	電 話
外国研修員の 資 格 条 件	大卒	実務歴	その他		
外国研修員の 宿 泊 施 設	有 無	室 数	和 室	洋 室	
略 図					

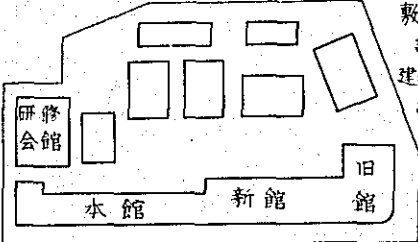
研 修 機 関	日 本 語 名	中田印刷株式会社		
	英 語 名	NAKATA PRINTING CO LTD		
	所 在 地	大阪市西成区鶴見橋北通3の14	電 話	06(649)0770-7
	代表者氏名	取締役社長 中田祐夫	研修事務担当	
主 要 業 務	美術品、工芸品、額画、袋物、各種カード、文献の印刷			

所属別コード	業 種	区 分
D	軽工業	コード番号 へ

主要施設・設備	菊全判2色自動オフセット印刷機2台, 菊全判2色オフセット印刷機1台, 菊全判超高速自動オフセット印刷機1台, 菊全判オフセット印刷機2台, ローランド四六半才超高速自動オフセット印刷機1台, 四六半才オフセット印刷機2台, 菊半才超高速自動オフセット印刷機1台, 菊半才オフセット印刷機2台, ハイデルKOR型小型オフセット印刷機4台, 金付機3台, 転写製版機1台, 写真製版用カメラ2台, ダースト社色分解機(比例分解)1台, 自動現像機1台, プリンター1台, 自動校正機1台, コバステップ自動増版機2台, 焼付フレーム4台, コーティングマシン3台, 断裁機2台, クラウゼ社自動断裁機1台, 調紙装置3台, 紙工機4台		
福利厚生施設			
図書室	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	文献・蔵書	主なる刊行物 印刷学会発行 Japan Printer
外国研修員の研修施設	本社工場を使用		
外国研修員の指導官	1名	研修使用外国語	英語
関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
	日本印刷学会 中田社長が会長を兼任している。		
外国研修員の資格条件	<input checked="" type="radio"/> 大卒	実務歴	その他
外国研修員の宿泊施設	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	室数	<input checked="" type="radio"/> 和 <input checked="" type="radio"/> 洋 室
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	大阪府立工業奨励館		
	英 語 名	INDUSTRIAL RESEARCH INSTITUTE OSAKA PREFECTURE		
	所 在 地	(本)大阪市西区江ノ子島	電 話	大阪(06) 449-1121
	代表者氏名	館長 工学博士 香坂要三郎	研修事務担当	総務部技術相談課
主 要 業 務	機 械 部			
	機 械 課	機械の基素的事項、油圧機器、塑性加工、包装技術に関する研究指導及び受託		
	精 機 課	工作機械、工具、精密測定、振動対策に関する研究、指導、部品、測定機器の検査		
	燃 焼 機 械 課	燃焼機器および熱管理に関する研究指導試験の受託		
	工 作 課	精密機械加工の受託、精密シグ、金型の調整		
	金 属 部			
	鍛 圧 課、熱処理課	金属の塑性加工、高速変形、クリープ変形、鍛圧加工及び鋼材の熱処理に関する研究指導		
	鋳 造 課	鋳造技術、鋳造品の諸性質および造型法、鋳材に関する研究指導		
	金 属 分 析、材 料 試 験 課			
	電 子 工 学 部			
	電子工業課	電子機器ならびに部品に関する研究指導、試験の受託		
	電子材料課	電子工業材料に関する研究指導、試験の受託		
電気課、応用物理課、電気機器、応用物理に関する研究指導、試験の受託				
化 学 部				
有機化学課、高分子化学課、電機化学課、化学試験課				
その他、東大阪分館、機械金属プラスチック、メッキ塗装、工業デザイン意匠の研究指導、試験の受託、堺分館機械金属その他一般工業技術に関する研究指導、試験の受託				

所属別コード	業種	区分
C	軽工業	コード番号

主要施設・設備	<p>本館（3階建）、新館（3階建）、旧館（4階建）、機械工場及び接着研究室、鍛造熱処理及び動力実験室、鋳物工場、シグボラ室、放射線応用研究室、バーナ試験室、材料試験室、油圧および包装試験研究室、研修会館本館（3階建）研修会館別館（3階建）、変電室その他、東大阪分館、堺分館</p> <p>機械関係 放電加工機超音波加工機、真円度測定顕微鏡、万能測定機歯車噴合試験機、万能材料試験機等</p> <p>電気関係 環境試験機、電子計算機、放射線エネルギー分析装置、高精度部品測定装置、周波数測定装置等</p> <p>金属関係 電子顕微鏡、X線透過試験装置、NRC製ガス分析装置、MG高周波発生装置等</p> <p>化学分析関係 自託赤外分光光度計、質量分析計、インストロン材料試験機、粘度性スペクトロメータ遠心分子蒸留装置等</p>		
福利厚生施設	休けい室、体育施設—卓球台		
図書室	①・無	文献・蔵書 和書1058冊 洋書6733冊	主なる刊行物 大阪府立工業奨励館報告年3回7,11,3月 IRI NEWS 年4回4,7,10,1月
外国研修員の研修施設	なし		
外国研修員の指導官	電子工業関係 17名	研修使用外国語	英語（通訳を用す）
関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
	関西電子工業振興センター	大阪市北区梅ヶ枝町電子会館内	
外国研修員の資格条件	高卒以上	実務歴 5年以上 10年未満	その他
外国研修員の宿泊施設	有 (無)	室数	(和) 室 (洋) 室
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	造 幣 局		
	英 語 名	MINT BUREAU		
	所 在 地	大阪市北区新川崎町1	電 話	351-5361
	代表者氏名	局 長 大 田 光 男	研修事務担当	
主 要 業 務	<p>貨幣の製造、勲章、褒章及び金属工芸品等の製造、貴金属地金の精製及び品位証明、貴金属製品の品位証明、鉱物類の分析及び試験</p>			

所属別コード	業 種	区 分
B	軽工業	コード番号 へ

主要施設・設備	研究室, 回折格子分光器, 精密微量天秤, 抗压試験機, 高温顕微鏡		
福利厚生施設			
図書室	有(無) 文献・蔵書 豊富(英和文) 主なる刊行物		
参考品陳列室(本局)	わか国貨幣史をしのぶ大判 小判等内外の貨幣4,500個 勲章, 東京オリンピック入賞メダル等		
外国研修員の研修施設	特になし		
外国研修員の指導官	講 師 7名 実習指導官 2名	研修使用外国語	英 語
関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
	東京支局 広島支局 熊本出張所	東京都豊島区東池袋4丁目42-1 広島県佐伯郡五日市町3209 熊本市草葉町4番20号	987-3131 五日市 (21)1111 熊本 (52)3376
外国研修員の資格条件	大卒 実務歴 その他 O.T.C.A.の集団コース参加資格に同じ		
外国研修員の宿泊施設	有(無)	室数	(和) 室 (洋) 室
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	工業技術院 名古屋工業技術試験所		
	英 語 名	GOVERNMENT INDUSTRIAL RESEARCH INSTITUTE		
	所 在 地	名古屋市北区平手町 1-1	電 話	052 911-2111
	代表者氏名	所長工博 松田 龍夫	研修事務担当	
主 要 業 務	<p>第 1 部 (機 械 部 門)</p> <p>機械の構造, 機械の加工技術, 計測技術, 油圧応用技術</p> <p>第 2 部 (金 属 材 料 鑄 造 , 粉 体 部 門)</p> <p>金属材料, 金属酸化物, 鑄造</p> <p>第 3 部 (化 学 部 門)</p> <p>分析化学, 有機合成化学, 排水溶液化学, 油脂化学, 電気化学</p> <p>第 4 部 (放 射 線 部 門)</p> <p>放射線の物理的利用, 放射線高分子化学, 放射化学, 放射線低分子化学, 希元素化学</p> <p>第 5 部 (窯 業 部 門)</p> <p>研磨材, 耐大物の化学と物性, 無機質結晶の合成および焼結, 無機材料の焼結, 超高压合成, 超高温物性窯業原料</p> <p>第 6 部 (陶 磁 器 部 門)</p> <p>原料, 素地, 釉薬および顔料, 表面および立体意匠, 製造技術および試作技術相談所</p>			

所属別コード	業 種 区 分
B	軽工業
	コード番号 へ

主要施設・設備	平面回折格子，分光写真装置，リニアアクセラレーター，パンドグラーク型加速装置，油圧復動プレス， β 線スペクトロメーター，火災溶融装置，ミラーMG 800型X線装置，安定アーク型ガス加熱式溶融装置，オートアナライザー，電子スピン共鳴測定装置，蛍光X線分析装置，研削盤，型専用プレス，鋳造用プレス，電子顕微鏡高周波溶解炉，核磁気共鳴吸収装置，レーザー分析装置，インストロン型万能試験機，放射線反応活性種補促装置，紫外自記分光光度計，アナログコンピューター，超高温X線回折装置，テトラ型およびキュービック型超高温高温発生装置，				
福利厚生施設					
図書室	有・無	文献・蔵書	22,000冊	主なる刊行物	名工試報告，名工試目録，名工試ニュース
外国研修員の研修施設	有り				
外国研修員の指導員	8名		研修使用外国語	英語	
関連機関	機 関 名		所 在 地		電 話
	瀬戸分室		愛知県瀬戸市西沢町110		瀬戸0561 82-2141
外国研修員の資格条件	大卒	実務歴	その他		
外国研修員の宿泊施設	有(無)	室数	和	室	洋 室
略 図					

研 修 機 関	日 本 語 名	愛知県工業指導所		
	英 語 名	INDUSTRIAL RESEARCH INSTITUTE, AICHI PREFECTURE		
	所 在 地	名古屋市中千種区花田町 3-58	電 話	052 731-2516
	代表者氏名	所長 浅倉 林 一	研修事務担当	
主 要 業 務	<p>産業工芸部</p> <p>デザインの研究, 調整, 指導</p> <p>木竹工業, 塗装の試験研究指導</p> <p>包装の試験研究指導</p> <p>機械金属部</p> <p>金属材料, 加工の試験研究指導機械科</p> <p>機械工業の試験研究・指導</p> <p>鋳造の試験研究・指導</p> <p>金属表面処理の試験研究・指導</p> <p>化 学 部</p> <p>高分子化学工業の試験研究・指導</p> <p>有機化学工業の試験研究・指導</p> <p>無機化学工業の試験研究・指導</p> <p>分析試験</p> <p>印刷の試験研究・指導</p>			

所属別コード	業 種	区 分
C	軽 工 業	コード番号 へ

主要施設・設備	① 施設 主要研究施設, 設備 各種木材試験機方角ドラム試験機加速度測定装置テニシロン電子顕微鏡放射線透温試験機		
	② 設 備 万能測定顕微鏡, クリロンド クリカーフ歯形試験機, LRLMゲージ干渉計, 各種精密測定機 シグボラ#5 各種精密加工機, X線分析装置, 銲物砂高温試験機, CASS試験機, ガスクロマト, グラフ, ウェーザーソーター分光分析装置		
福利厚生施設	なし		
図書室	①・無	文献・蔵書	4,800部
外国研修員の研修施設	なし		
外国研修員の指導官	スタッフ総数76名 研究職54名 研究職のうち護師27名(学位あり)		研修使用外国語
関連機関	機 関 名		英 語
	所 在 地		電 話
外国研修員の資格条件	①大卒	実務歴 5年以上 10年未満	その他 研修員は現場技術者より講師あるいはリサーチャーが望ましい。
外国研修員の宿泊施設	有 ①無	室 数	和 室 洋 室
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	通商産業省 工業技術院 製品科学研究所		
	英 語 名	INDUSTRIAL PRODUCTS RESEARCH INSTITUTE		
	所 在 地	東京都大田区下丸子4-21-2	電 話	(759)0151 (759)4541
	代表者氏名	所長 赤川直亮	研修事務担当	荒居 廣
主 要 業 務	基礎性能部			
	構造材料の物理的・化学的特性，後衝特性の研究			
	高分子材料などの物性研究			
	包装材料の包装特性の研究			
	応用性能部			
	工業製品にかかわる復合，構成，接着などの研究			
工業製品にかかわる表面処理の研究				
人間工学部				
人間機械系における情報・制御特性，生理的特性の研究				
人間工学における心理的特性の研究				
製品性能部				
システムチェックデザイン，視覚効果の研究				
工業製品の性能，機能，形態の総合評価の研究				

所属別コード	業種	区分
B	軽工業	コード番号
		へ

主要施設・設備	眼球運動記録機，船御動作解析装置，自動精密表面形状測定機，自記分光々度計，電子顕微鏡，応力分布測定装置，万能計張圧縮試験機，自動制御プログラム電気炉，BHループトレーサガスフロマトグラフ，赤外線副射ケンビ鏡，運動負荷測定機，マイクロエカメラ，温度制御記録装置，気体透過試験用低温槽，低温用テーパーバスタイフネステスター		
福利厚生施設			
図書室	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	文献・蔵書 10,000冊	主なる刊行物 製品科学研究所報告，年報，要覧
外国研修員の研修施設	特になし，研究室に配属する。		
外国研修員の指導官	課長	研修使用外国語	英語
関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
	九州出張所	福岡県久留米市津福町 218	094225238
外国研修員の資格条件	<input checked="" type="checkbox"/> 大卒	<input checked="" type="checkbox"/> 実務歴	<input type="checkbox"/> その他
外国研修員の宿泊施設	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	室数	和 室 洋 室
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	名古屋市工業研究所		
	英 語 名	NAGOYA MUNICIPAL INDUSTRIAL RESEARCH INSTITUTE		
	所 在 地	名古屋市熱田区六番町 3-24	電 話	(052) 661-3161
	代表者氏名	所長 中野 幸久	研修事務担当	
主 要 業 務	機 械 部	設計・機械工作・その他機械工業一般、熱処理・鋳鍛造・溶接・金属材料・精密測定・材料試験・塑性加工		
	化 学 部	ガラス・吸着剤・メッキ・化学工業一般、プラスチック一般・塗料接着材・金属分析・分析一般・水・油脂など		
	織 維 部	繊維材料・繊維機械・加工技術など		
		染色・繊維加工・界面活性剤・電気植毛、電子応用・計測・自動制御・アイソトープ		
		弱電課，弱電研究室室 システム技術研究室		

所属別コード	業 種 区 分
C	軽 工 業
	コード番号
	ハ

主要施設・設備	プロファイル倣い研削盤, 治具中グリ盤, 自動溶接機, 内部摩擦測定装置, コールドボビングプレス, 表面アラサ試験機, 高温高速圧縮試験機, 蛍光X線装置, 万能腐食試験機, ガスクロマトグラフ, インストロ型材料試験機, 赤外分光光度計, 電子顕微鏡, テストサイジングマシン, フィールド系斑試験機, 紫外~赤外分光光度計, 粒度分布測定機, アナログ電子計算機, コバルト60透過検査装置, 絶縁耐力試験装置				
福利厚生施設					
図書室	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	文献・蔵書	100,000冊	主なる刊行物	名古屋市工業研究所研究報告, 月刊名工研
外国研修員の研修施設					
外国研修員の指導官	3名		研修使用外国語	英語	
関連機関	機 関 名		所 在 地	電 話	
外国研修員の資格条件	<input checked="" type="checkbox"/> 大卒	実務歴	その他		
外国研修員の宿泊施設	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	室数	和 室	洋 室
略 図					

研 修 機 関	日 本 語 名	愛知県尾張繊維技術センター		
	英 語 名	AICHI-KEN OWARI TEXTILE TECHNICAL CENTER		
	所 在 地	愛知県一宮市大和町馬引	電 話	0586 45-7871
	代表者氏名	所長 伊 藤 一 治	研修事務担当	総務課長 服 部 正 俊
主 要 業 務	紡 織 課	紡毛カードのしのむらとその連続測定, 紡毛リング精紡機の研究, 各種自動織機の性能・メリヤス編機の機構		
	染色仕上課	織物およびメリヤスのビーム染色, 羊毛漂白, 羊毛の低温染色, 羊毛の防縮加工, 先染織物デザイン, 服飾統計		

所属別コード	業 種 区 分
C	軽 工 業
	コード番号
	へ

主要施設・設備	ウースター糸むら試験機, スペクトログラフ, スチープログラフ, ウースク ー連続糸引張試験機, 万能引張試験機, ロータリースタチックテスター, ドレ ープテスター, 高速度カメラ, 自記業外可視分光光度計, 自記赤外分光光度計, 自記変角光沢計, キセノンフエードオメーター, 電子顕微鏡, 紡毛リング精紡 機, ガスクロスマトグラフ, 液体クロマトグラフ, 自動調合装置, ラッセル編 機, 自動獲編機, 四幅自動織機, 連続トップ染色機, ビーム染色機, 羊毛防縮 加工機, 蒸気セット		
福利厚生施設			
図書室	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	文献・蔵書	10,000 (洋書1000) 主なる刊行物
外国研修員の 研修施設			
外国研修員の 指導官	紡織課 8 名 染色仕上課 6 名	研修使用外国語	英語
関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
	津 島 分 場 (三河繊維試験所)	愛知県蒲郡市三谷町	
外国研修員の 資格条件	<input checked="" type="checkbox"/> 大卒	実務歴 5 年以上	その他テーマを持って研究する人が望ましい
外国研修員の 宿泊施設	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	室 数	<input checked="" type="checkbox"/> 和 室 <input checked="" type="checkbox"/> 洋 室
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	愛知県三河繊維工業試験場		
	英 語 名	MIKAWA TEXTILE RESEARCH INSTITUTE AICHI PREFECTURE		
	所 在 地	愛知県蒲郡市三谷町須田 1 0	電 話	05886 8-7146
	代表者氏名	場長 水 野 幸 一	研修事務担当	総務課
主 要 業 務	紡 織 課	<p>革新織機に関する研究, 変絞高級化に関する研究, 加工糸織物に関する研究, 装飾織物に関する研究, 原糸の糊付技術に関する研究, 繊維デザインの調製研究, 産業資材用繊維原料の試験研究, 産業資材用繊維製品の試験研究, 紡糸, 延伸テープに関する試験・研究, 製網技術に関する試験研究</p> <p>染色仕上課</p> <p>製品および原材料の染色試験, 織物の整理仕上げの試験研究, 熱管理に関する試験研究, 工業用排水および公突に関する試験研究, 繊維工業に関する依頼試験処理, 製品および原材料の物理的, 化学的試験研究, 繊維の染色堅ろう度試験研究, 色の測定に関する試験研究</p>		
	豊橋分場	<p>繊維工業に関する依頼試験処理, 繊維原料の性能試験と応用研究, 紡織, 製網その他繊維製品生産, 技術に関する調査研究, 繊維製品染色および加工技術の相談指導</p>		

所属別コード	業 種 区 分
C.	軽 工 業
	コード番号 へ

主要施設・設備	① 施設 本館, 紡織工場, 染色工場, 仕上工場, 講堂, 附属建物
	② 設備 意匠ねん糸機, 真空糸蒸装置, フィラメント用自動織機, ジャカード織機, 整経機, スクリーン印刷装置, 高化式フローテスター, 化繊ロープ引張試験機, 延伸テープ製造装置, ロープレヤー, 自動染色試験機, 亜塩素酸漂白装置, 燃焼管式S分測定器電導度計, オートグラフ, ウースタ単糸強伸度試験機, フェドメーター, 自記色彩測定器, 真空熱処理機, 衝撃破断試験装置, 試験精紡機, テープ織機, スペクトログラフ

福利厚生施設	
--------	--

図 書 室	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	文献・蔵書	図書・雑誌および特許公報等多数あり	主なる刊行物	試験研究業務に関する資料集約, 研究資料
-------	--	-------	-------------------	--------	----------------------

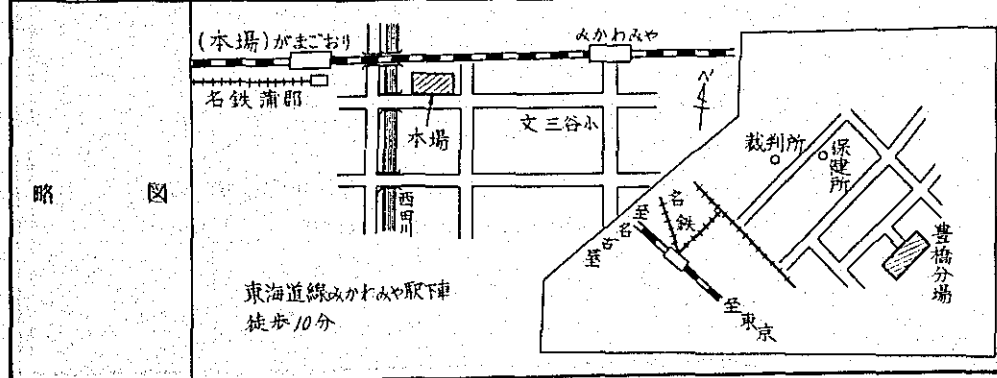
外国研修員の研修施設	特になし		
------------	------	--	--

外国研修員の指導員	2名	研修使用外国語	英語
-----------	----	---------	----

関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
	豊橋分場	豊橋市前田南町166	(0582) 51-4691

外国研修員の資格条件	<input checked="" type="checkbox"/> 大卒	実務歴	その他	長期研修員に対する日本語研修を徹底する英語堪能
------------	--	-----	-----	-------------------------

外国研修員の宿泊施設	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	室数	<input checked="" type="checkbox"/> 和 室	<input checked="" type="checkbox"/> 洋 室
------------	--	----	---	---



研 修 機 関	日 本 語 名	岐 阜 県 工 業 試 験 場		
	英 語 名	GIFU PREFECTURAL INDUSTRIAL INSTITUTE		
	所 在 地	岐 阜 県 羽 島 郡 笠 松 町	電 話	(05888) 7-4146
	代 表 者 氏 名	場 長 久 保 守	研 修 事 務 担 当	織 維 部 長 大 平 豊 作
主 要 業 務	紡 績 課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紡績原料の試験鑑定 ・ 反応紡績に関する試験研究 		
	機 織 課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製織燃糸に関する試験研究 ・ 各種織物製品の鑑定および試験 ・ 各種織物の分解，設計及試作 ・ 製織見本の配付 ・ 製織，燃糸，機械器具の利用改善 		
	メリヤス製	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種メリヤスに関する試験研究 ・ メリヤスの鑑定設計，試作，見本配布 ・ メリヤス機械器具の利用改善 		
	染 色	<ul style="list-style-type: none"> ・ 糸織物の染色と仕上加工に関する研究 ・ 染料と被染物の試験鑑定，分析 ・ 染色機械器具の改善 		
	意 匠 課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 繊維デザインの指導と調整 ・ 流行色の調査ならびに発表 ・ プラスチック製品デザインの指導と調製 ・ プラスチック応用総合作品の設計試作 		
	化 学 課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原材料製品の分析の鑑定 ・ 地下資源，工業用廃水の分析 		
	合 成 樹 脂 課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種プラスチック原料，製品の化学分析，物理的試験 ・ プラスチック成形加工に関する試験及び指導 		

所属別コード	業 種	区 分
C	軽 工 業	コード番号 へ

主要施設・設備	織 維 部		
	ドラムジャカード編機	糊 付 機	総 染 機
	三段両面編機	恒温恒湿室	高温高圧総染機
	シンカー台丸機	糸引張験場	フェードメーター
	豊田式力織機N型	万能張力管理装置	光電管比色計
	大綱式力織機ONB型	ドレープテスター	スプレーテスター その他
	化 学 部		
	エキストルダー	水質検査機	万能投影機
	高周波ウェルダー	ガイガーミューラー	ノッチング切込機
	射出成型機	万能顕微鏡	ダンベル試料調整機
	圧縮成型機	オートグラフ	ベルシャー真空蒸着装置 その他
福利厚生施設			
図 書 室	①・無	文献・蔵書	5,000
	主なる刊行物 年報および研究報告		
外国研修員の研修施設	本試験場の各研究室		
外国研修員の指導官	技術者 22名		研修使用外国語 英語
関連機関	機 関 名		所 在 地
			電 話
外国研修員の資格条件	① 実務歴 3~5年 その他		
外国研修員の宿泊施設	有 ①	無 ②	室数 ③
	④ 室 ⑤ 洋 室		
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	工業技術院、大阪工業技術試験所		
	英 語 名	GOVERNMENT INDUSTRIAL RESEARCH INSTITUTE OSAKA		
	所 在 地	大阪府池田市緑ヶ丘1-8-31	電 話	0727 (51)8351
	代表者氏名	所長 工博 安藤徳夫	研修事務担当	総務課
主 要 業 務	第1部			
	炭素研究室	炭素繊維材料製造法、黒鉛電極の試作、炭素、黒鉛		
	炭素研究室	燃料電池、ナトリウム・リチウム蓄電池		
	耐火物研究室	チタン・アルミナ系耐火レンガ、粉体成形		
	磁性材料研究室	計測記録用磁性材料、炭酸塩の利用開発、活性状態金属酸化物		
	顔料研究室	無機粉体の粒子表面の界面化学、無機顔料		
	第2部			
	高分子単量体研究室	導電性高分子、耐熱性高分子材料、含窒素不飽和化合物		
	高分子合成研究室	フッ素モノマーの重合、ポリオレフィン材料、リグニンとビニルモノマーのグラフトポリマー		
	高分子触媒研究室	有機金属化合物の合成、オレフィン類、アミノブタジエン、アクロレインの重合		
	高分子基礎反応研究室	ポリエーテル樹脂の製造、立体規則性ポリマー、含イオウポリマーの合成		
	熱硬化性高分子研究室	アミノ系合成樹脂および関連合成樹脂		
	高分子化学処理研究室	ポリアミドの動的粘弾性熱可塑性高分子の加工法		
	高分子物性研究室	高分子鎖の分子鎖形態と物理化学的性質、高分子の基礎物質と構造		
	高分子化学試験研究室	木質材料中のリグニン、ヘミセルローズグラフトポリマーの構造、カカオ脂とその関連物質		
	精油研究室	精油資源の開発利用		
	第3部			
	光学機械研究室	特殊光学機器、放射線飛跡の撮影装置の試作、高圧プラズマの分光学		
	電気研究室	蒸着膜の製作と特性、薄膜の工業的応用、酸化物半導体の電気特性、測色方法の標準化		
	応用物理研究室	高分子物質のX線による構造解析、X線粉末回折像の解析		
機械研究室	高分子材料の適正試験法、複合工学、摩耗試験方法、カタサ衝撃試験法			
計測研究室	図形認識とその位置判別方式、写真レンズの性能評価法、機械工作研究室、硝子アンプル自動車製造器の試作			
第4部				
ガラス研究室	ガラス熔融小型タンク炉の基礎、高ケイ酸ガラスの製造技術、ガラスの欠点解析と標準材料			
光学ガラス研究室	新領域ガラス、ガラスの均質化過程、ガラスの不均質構造と強度、ガラスの光学的性質			
はうろう研究室	メタルグレース抵抗器の製造、はうろう釉薬面の耐食性、プラズマフレームの応用			
ガラスセラミック研究室	低ケイ酸域四成分系ガラス、固相反応によるケイ酸塩生の基礎、微結晶化による磁性ガラス			
ガラス化学研究室	オートグレイプによるケイ錯塩の分析			
熱処理研究室	ガラスの熱処理、ガラス中における熱の伝播および表面、金属とセラミックスの接着			
特殊耐火物研究室	硼化物、炭化物の焼結、MHD発電用電極材料の開発、光学ガラス熔融用粘土ルツボの改良			
第5部				
分析化学研究室	シアン含有廃水処理法、含油廃水処理、フェノール抽出除去、微量元素の定量法、腐ガス・廃水中の有害成分除去法			
放射化学研究室	高純度リン・イオウの製造、軽希土類の製造、新種キレート化剤の合成、重希土類元素の分析			
標準試薬研究室	高純度試薬の分離精製法と分析、ガス吸着用金属酸化物の活用			
特殊試薬研究室	酸化および脱水による合成			

所属別コード	業 種	区 分
B	軽工業	コード番号
		へ

主要施設・設備

高周波真空加熱炉，大型電気炉，高周波炉，真空ポットプレス炉，赤外分光光度計，ベックマン分光光度計，ラマン分光光度計，原子吸光分光光度計，光電式エハント型分光器，比熱示差熱分析装置，X線分析装置，質量分析装置，核磁気共鳴装置，ガスクロトグラフ，液体ガスクロマトグラフ，X線マイクロアナライザー，CO⁶⁰照射装置，連続式重合反応装置，大型真空蒸着装置，電子計算機，インストロン万能試験機，大型研磨機，クリーブ試験機等。

福利厚生施設 食堂，理髪室，医師週一回来診，看護婦常駐1名

図書室 (有)・無 文献・蔵書 30467 主なる刊行物 大阪工業技術試験所報告季報要覧

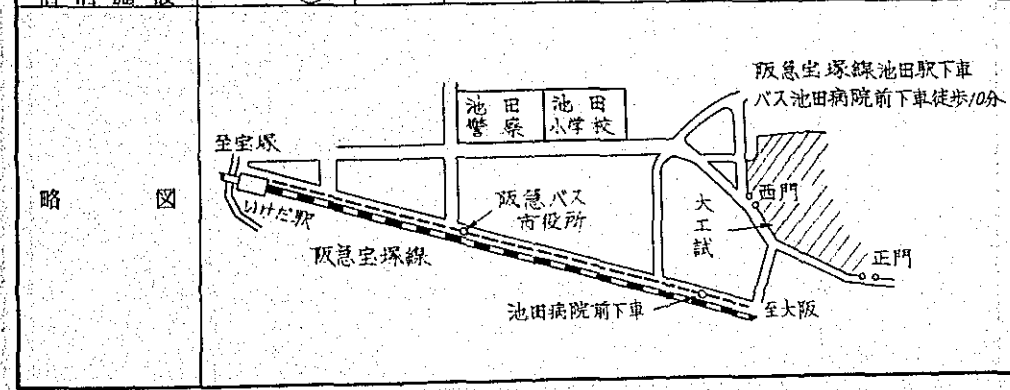
外国研修員の研修施設 教室，実習室，休憩室等あり 大工試ニュース

外国研修員の指導専官 教授 10名 研修使用外国語 英語

機 関 名	所 在 地	電 話
大阪市立工業研究所他	大阪市北区北扇町38	06(312)-6551

外国研修員の資格条件 (大卒) 実務歴 その他G1による年令制限を35才までとする。

外国研修員の宿泊施設 有 (無) 室数 (和) 室 (洋) 室



研 修 機 関	日 本 語 名	大阪市立工業研究所		
	英 語 名	THE OSAKA MUNICIPAL TECHNICAL RESEARCH INSTITUTE		
	所 在 地	大阪市北区北扇町 38	電 話	06 (812)6551
	代表者氏名	所 長 瀬 戸 正 二	研修事務担当	
主 要 業 務	有機化学第 1 課	食用油脂, 界面活性剤, 合成洗剤選択的水素化, 電気化学的研究, ガスクロマトグラフ分析法ポリ塩化ビニールの熱分解と安定化, 副生物の利用		
	有機化学第 2 課	アルキルホウ素染料の光化学, 高分解核磁気共鳴による分子構造の決定, 反応性染料		
	プラスチック課	成形加工, フェノール樹脂, アミノ樹脂, 有機ケイ素化合物, ビニール誘導体, プラスチック関連物質の結晶構造, アミノ誘導体の応用, 熱可塑性樹脂の流動特性, 特殊合成ゴム		
	無機化学課	電位差測定による混合試料中のシアン酸塩の分析, イオン交換低を用いる有機水銀化合物のクロマトグラフィー, イオン交換低を用いる酸およびアルカリの簡易定量, 合成高分子凝集剤による染色廃水, パルプ廃水等の凝集沈殿処理, クロムアベンチュリンガラスの応用, 物性, 低原子価クロム塩溶液からのクロム電着, 黒鉛陽極の酸化電位とその腐食, ガスクロマトグラフによる気体の分析における窒素およびイオウ酸化物の分離, プルリ錯塩の赤外線吸収スペクトル, メチルハロゲン化ホウ素の基準振動		
	機 械 課	自動車排気ガス浄化装置, 公害騒音, 振動, 工業材料の疲れと粘弾性, 球状黒鉛鋳鉄の疲れ強さ。		

所属別コード	業 種	区 分
C	化学工業	コード番号 ト

主要施設・ 設 備	ガンマ線照射装置, 示差熱分析装置, 遠心式分子蒸留装置, 高周波分析装置, 核磁気共鳴吸収装置, 自記赤外分光光度計, 微量元素分析装置 玉造分室(メッキ技術指導センター) プラスチック技術センター 有機化合物分析センター ガラス製品開放試験室					
福利厚生施設						
図 書 室	<input checked="" type="checkbox"/> 有	無	文献・蔵書	25,000冊	主なる刊行物	大阪市立工業研究所報告, 工研ニュース
外国研修員の 研 修 施 設						
外国研修員の 指 導 官	2 名		研修使用外国語	英 語		
関 連 機 関	機 関 名		所 在 地		電 話	
外国研修員の 資 格 条 件	<input checked="" type="checkbox"/> 大卒	実務歴		その他 年令は35才以下がよい。		
外国研修員の 宿 泊 施 設	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	室 数	<input checked="" type="checkbox"/> 和 室	<input checked="" type="checkbox"/> 洋 室	
略 図						

研 修 機 関	日本語名	電源開発株式会社		
	英語名	ELECTRIC POWER DEVELOPMENT CO., LTD		
	所在地	東京都千代田区丸の内1-1	電話	212-2211
	代表者氏名	総 裁 藤 波 収	研修事務担当	海外技術協力部
主 要 業 務	日本語名	電源開発株式会社土木試験所		
	所在地及 電話	神奈川県茅ヶ崎2000	0467 82-4138	
セメントおよびフライアッシュ試験、アスファルト試験、コンクリート用骨材試験、コンクリート配合設計のための諸試験、ダム路水口、サージタンク、水圧鉄管その他発電用水理構造に関する水理模型試験、河川、海岸、その他水理現象に関する水理模型試験、土質材料の物理的性質ならびに力学的性質に関する諸試験、土質材料採取予定地の調査サンプリング試験、模型によるアーチダムに関する諸試験、模型による宕盤に関する諸試験、各種構造物の応力測定と模型試験、塗装材料に関する基本的な試験。				

所属別コード	業種	区分
D	公益事業	コード番号
		チ

主要施設・設備	(コンクリート)噴霧養生室 (コンクリート)三軸圧縮試験機、(コンクリート)凍結融解試験装置、(コンクリート)断熱温度上昇試験装置、(コンクリート)大型透水試験機、(塗装)ウェザーメーター(塗装)塩水の噴霧試験機、(塗装)温潤試験機等。		
福利厚生施設	健康管理室、バレーボールコート、野球場、卓球台等あり		
図書室	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無 文献・蔵書 3,000 (うち文献) 主なる刊行物		
外国研修員の研修施設	上記施設を研修員と共用		
外国研修員の指導官	技術指導者 3名	研修使用外国語	英語
関連機関	機関名	所在地	電話
	電源開発(株)水力建設設計室耐震実験室	東京都北多摩郡狛江町岩戸	480-2111
外国研修員の資格条件	<input checked="" type="checkbox"/> 大卒 実務歴 其他		
外国研修員の宿泊施設	<input checked="" type="checkbox"/> 有 無	室数	<input checked="" type="checkbox"/> 和 室 <input checked="" type="checkbox"/> 洋 室
略図	<p>電源開発(株)土木試験所 東海道線茅ヶ崎駅下車 (北口)徒歩5分</p> <p>電源開発(株)本社</p>		

研 修 機 関	日 本 語 名	トヨタ自動車販売株式会社 中部日本自動車整備学校		
	英 語 名	TOYOTA MOTOR MECHANICS JUNIOR COLLEGE		
	所 在 地	名古屋市外清洲町	電 話	0560 40-3611
	代表者氏名	校長 (株)トヨタ名古屋教育センター 代表取締役 永石 巖	研修事務担当	
主 要 業 務	修業年限	1ケ年		
	教育科目			
	普通学科	学科5科目		
	専門学科	自動車工学 自動車整備 自動車検査 自動車材機 製 図 関係法規 そ の 他		
	実 技	基本工作作業 基本計測作業 総合整備作業		

所属別コード	業種	区分
D	運輸	コード番号 リ

主要施設・設備	本館(2階建)階下 教室2 事務室 講堂 階上 教室4 校長室		
	実習工場 教員室, 工具室, 部品教材室, 電装品試験室, 噴射ポンプ試験室		
主要施設・設備	整備用機器類		教材
	洗車機器3 ブレーキライニング修正機3 卓上ボール盤4 ピンネールホーニングマシン6 オイルバケツポンプ4 シャルブリケータ3 シリンダホーニングマシン6 ホイルバランサ4 パルプシートグライニング4 シリンダホーニシグマシン2 バルブリフェーサ3 定盤 11 コンロッドアティナ8 スプリングテスタ7	噴射ポンプテスタ2 ドエルクコメータ-13 デストリビュータテスタ2 ユニバーサルベンチテスタ2 アテイメントテスタ4 タイミングライト20 バキウムゲージ30 プラグテスタ4 エキセルテスタ8 電気溶接 2 等	車輛約100 エンジン単体 100 その他数千点
福利厚生施設	学生寮(4階建)読書室, 娯楽室, 浴場, 食堂, 理髪室, 寮室10室(洋式2段式ベツト)医務室, 診察室, 治療室, 保養室		
図書室	有・無	文献・蔵書	各種指導用資料(英文含む)多数あり 主なる刊行物
外国研修員の研修施設			
外国研修員の指導員	4名(2名交替) 46年度以降日本人研修者増員のため教官不足		研修使用外国語 英語
関連機関	機 関 名		所 在 地
			電 話
外国研修員の資格条件	(大卒)	実務歴	その他
外国研修員の宿泊施設	(有) 無	室数	(和) 50室 (洋) 1室
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	運輸省 港湾技術研究所		
	英 語 名	PORT AND HARBOUR RESEARCH INSTITUTE		
	所 在 地	横須賀市長瀬3丁目1-1	電 話	0468 (41)5410
	代表者氏名	所 長 山 本 隆 一	研修事務担当	研修資料室
主 要 業 務	水 工 部	海岸の水理，波浪に関する試験，調査，研究，海岸の利用および標砂に関する災害防算，海岸および港湾の標砂の試験，調査，研究，防波堤その他港湾の構造物の作用する波力等に関する試験調査研究防波堤等の配置および効果に関する試験，港湾の水理に関する基礎的な調査，研究，航港，運河および河口港の水理に関する試験，調査，研究，高潮に関する災害防算，津波に関する災害防算，波浪標砂等の観測法，波浪，標砂等の観測の実施指導，波浪標砂等の観測記録の収集および解析，波浪に関する模型試験法，波浪に関する模型試験の実施および指導，潮流に関する模型試験法，潮流に関する模型試験の実施指導		
	土 質 部	土の工学的性質，地盤沈下現象，地盤改良に関する試験調査，研究，埋立地盤の土質に関する試験調査研究，港湾工事の基礎工矢板構造およびセル構造，航空機荷重の特性飛行場の土木施設に関する土質および基礎工，土質調査法の試験調査および研究，土質調査，土質試験の実施および指導		
	構 造 部	港湾構造物の耐震性，地震の工学的試験，調査研究，振動時における土庄振動時における地盤の支持力，斜石の安定性，港湾工事材料，飛行場の土木施設の補装工事の施工法の試験，調査研究		
	設計基準部	港湾の構造物および飛行場の土木施設に関する標準設計，港湾の構造物および飛行場の土木施設に関する設計基準		
	機 材 部	浚渫および埋立の土砂の流体輸送バラ物貨物等の流体輸送計測機器の試験，調査，研究，作業船の設計試験，調査，研究，作業船の開発基本設計港湾工事事用機械船舶，飛行場土木工事事用機械港湾荷設機械の特殊設計。		

所屬別コード	業 種	区 分
B	運 輸	コード番号 リ

主要施設・設備	不規則波発生装置, 波浪観測塔, 鉛直振動流造装置, 大型造波水路, 台風防災実験水路, 高速データ集録装置, 流速計検定装置, コードコンバンター無反射造波装置, デイシクル波高計, 津波造波水路, 漂砂実験水路, 小型風洞水路, 密度流実験水路, 可変勾配水路, 扇形水槽, 漂砂実験用大型水面水槽, 三軸圧密試験装置, 大型模型実験槽, 小型模型実験槽, 小型粘土槽, 載荷実験槽, 超大型圧密試験機, 地震波形震動試験装置, 中型振動台, 小型振動台, 舗装材料磨耗試験機, 港湾川渇食試験機, 磁気テープおよび制御装置, 水平管流実験装置, 音響測深機等				
福利厚生施設					
図書室	(有)・無	文献・蔵書	5,000冊	主なる刊行物	港湾技術研究所報告, 港湾技術資料 港湾技術研究所年報
外国研修員の研修施設	研修所あり				
外国研修員の指導員	6名			研修使用外国語	英 語
関連機関	機 関 名		所 在 地		電 話
外国研修員の資格条件	(大卒)	実務歴	その他 英語堪能		
外国研修員の宿泊施設	有 (無)	室数	(和)	室	(洋) 室
略 図					

研 修 機 関	日 本 語 名	国際電信電話(株)研究所		
	英 語 名	INSTITUTE OF K.D.D		
	所 在 地	東京都目黒区中目黒 2-1-23	電 話	713-0111~5
	代表者氏名	所 長 大 島 信太郎	研修事務担当	
主 要 業 務	情報処理研究室 電子回路研究室 材料部品研究室 交換システム研究室 計 測 研 究 室 無線システム研究室 衛星伝送研究室 端局装置研究室 有線システム研究室 第 1 特 別 研 究 室 第 2 特 別 研 究 室 特許資料課			

所属別コード	業種	区分
B	郵政・広報	コード番号 ヌ

主要施設・設備	電波無響室 シールド室 電子顕微鏡 真空蒸着装置 アナログデジタルシミュレータ 直読式周波数測定機等		
福利厚生施設			
図書室	有・無	文献・蔵書	主なる刊行物 国際通信の研究(季刊)
外国研修員の研修施設			
外国研修員の指導官	人員講師各コース16名平均, 現在4コースあり 資格 { ①英語たん能者 ②各担当業務の就達者又は過去に現場を担当していた者 ③専門職, 大学卒職員		研修使用外国語 英語
関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
外国研修員の資格条件	(大卒) 実務歴 もしくは, O T C A 研修コース規定に基く条件		
外国研修員の宿泊施設	有 無	室 数	① 室 ② 室 研修生の数に合わせて社宅を開放する。
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	大阪歯科大学		
	英 語 名	OSAKA DENTAL UNIVERSITY		
	所 在 地	大阪市東区京橋 1-4	電 話	06-941 -5215~9
	代表者氏名	学長 白 数 美輝雄	研修事務担当	梅 本 芳 夫
主 要 業 務	<p>大学（教室及び講座科目による分類）</p> <p>解 剖 学 教 室（解剖学，組織学）</p> <p>口 腔 解 剖 学 教 室（口腔解剖学，口腔組織学）</p> <p>生 理 学 教 室（生理学，口腔生理学）</p> <p>生 化 学 教 室（生化学）（口腔生化学）</p> <p>口 腔 病 理 学 教 室（病理学，口腔病理学）</p> <p>細 菌 学 教 室（細菌学，口腔細菌学）</p> <p>薬 理 学 教 室（薬理学，歯科薬物学）</p> <p>歯 科 理 工 学 教 室（歯科理工学）</p> <p>口 腔 衛 生 学 教 室（口腔衛生学，衛生学，栄養学）</p> <p>歯 科 保 存 学 教 室（歯科保存学）</p> <p>口 腔 治 療 学 教 室（口腔治療学）</p> <p>第 1 補 級 学 教 室（全部床義歯学）</p> <p>第 2 （継続架工学）</p> <p>第 3 （局部床義歯科）</p> <p>口 腔 外 科 学 教 室（口腔外科学，麻酔学）</p> <p>歯 科 矯 正 学 教 室（歯科矯正学） 歯科レントゲン学教室</p> <p>内 科 学 教 室（内科診断学） 小児歯科学教室</p> <p>外 科 学 教 室（外科学） 歯周病学教室</p> <p>耳 鼻 咽 喉 学 教 室</p> <p>大学院（専門課程別に分類）</p> <p>解 剖 学（2講座）</p> <p>生 理 学</p> <p>生 化 学</p> <p>病 理 学 歯科基礎学系</p> <p>細 菌 学</p> <p>歯 科 理 工 学</p> <p>薬 理 学</p> <p>口 腔 衛 生 学</p> <p>歯 科 保 存 学（2講座）</p> <p>歯 科 補 級 学（2講座） 歯科臨床学系</p> <p>口 腔 外 科 学</p> <p>歯 科 矯 正 学</p> <p>歯 科 レ ン ト ゲ ン 学</p> <p>小 児 歯 科 学</p> <p>歯 周 病 学</p>			

所属別コード	業 種	区 分
D	厚 生	コード番号 ル

主要施設・備	大学・大学院 大講座(603席)会議室 実習室(第2〔生理・薬理〕第3〔組織・細菌〕) 第4〔生化・口腔衛生〕 映写室(35mmプロミクター2機, 16mm1機) 放送室(立体音響, ワイヤレスマイク, テープレコーダー) 解剖学教室 電子顕微鏡室 口腔解剖学教室 細菌学教室 歯科理工学教室 講義室(3室648席) 生化学教室 組織培養室 口腔病理学教室 口腔衛生学教室 生理学教室 薬理学教室 附属病院〔諸施設〕
--------	---

福利厚生施設	図書室, 映写室, 附属病院, その他
--------	---------------------

図書室	有・無	文献・蔵書 書籍30,000冊 雑誌2000冊	主なる刊行物	歯科医学(和文)年に5~6回, OSAKA DENTAL UNIVERSITY (英文)年に2~3回
-----	-----	----------------------------	--------	--

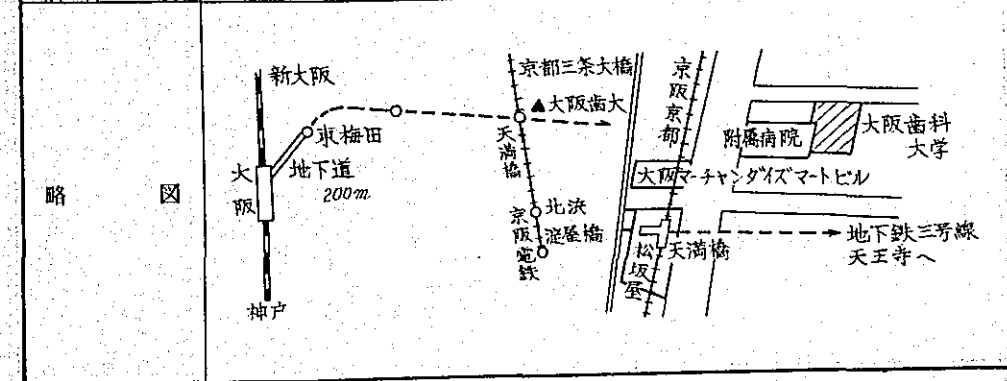
外国研修員の研修施設	上記大学, 病院等主要施設を当方の業務運営, 研究等に支障なき場合, 使用可能
------------	---

外国研修員の指導官	その年の受入研修員一名に一指導官がつく。	研修使用外国語	原則として英語
-----------	----------------------	---------	---------

関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
	大阪歯科大学 〃 歯工士学校 〃 衛生士学校	大阪府牧方市牧野本町1丁目4番4号 大阪市東区京橋1の47	牧方(0720) 56-2111 (06) 941-5215

外国研修員の資格条件	(大卒) 実務歴	その他	1. 海外技術協力事業団選考コース規定による条件 2. 歯科医学研究者として知識及び経験を持つ者
------------	----------	-----	---

外国研修員の宿泊施設	有 (無)	室数	(和) 室 (洋) 室
------------	-------	----	-------------



研 修 機 関	日 本 語 名	神奈川歯科大学		
	英 語 名	KANAGAWA DENTAL COLLEGE		
	所 在 地	横須賀市稲岡町 8 2 番地	電 話	0468 23-0980
	代表者氏名	学長 堀 武	研修事務担当	高 浜 靖 英 長 田 保
主 要 業 務	業 務 内 容			
	高浜教授研究室 歯科矯正学	総合咀嚼器官の発育成長ならびに不正の予防および改善について研究する。		
	長田教授研究室 保存学	歯牙硬組織・歯髓ならびに根光性点歯周疾患の治療と予防, 歯牙硬組織欠損に対する保存修復法, さらには辺縁性歯周疾患の原因・病理・治療法を研究する。		
	中山教授研究室 生化学	生体の物質的構成と代謝とを考究し, 生体の正常ならびに病的状態の生化学的学理を研究する。		
	矢追教授研究室 細菌学口腔細菌学	歯牙および口腔に常に存在する微生物およびその疾患に際して出現する個々の微生物の性状を調べ, その生理的ないし病理的意義を明らかにし, 疾患の診断・治療ならびに予防に応用する。		
	久田教授研究室 病理学	疾患の病因および病態について研究を行ない, 歯学臨床学科との関連性を価値づける。		
	斉藤教授研究室 口腔生化学	歯・口・顎の領域における各組織および分泌液などにつき, その物質的構成と代謝とを正常および病態の両面から観察した結果に基づき, 口腔の正常生活および諸疾患の生化学的学理を考究する。		

所属別コード	業種	区分
D	厚生	コード番号 ル

主要施設・設備	各学科別の研究室，および実験室並びに暗室 電子顕微鏡 ガスクロマトグラフ X線回折装置 ポーラログラフィー ポーターマイクロトーム 電気泳動濃度計 分光光度計 自動回定包埋装置 心音心電計 多用途監視記録装置等		
福利厚生施設	運動場，体育館，医務室，健康管理室，学生食堂あり		
図書室	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	文献・蔵書 <small>一般教養・専門 書など35000冊</small>	主なる刊行物 (日本人の横顔)第一報より第七報迄
外国研修員の研修施設	模型実習室 (PRE-CLINIC)，教室の研究室 (研修員のテーマに応じ利用) 附属病院 (患者診療を研修させる)		
外国研修員の指導員	高浜教授，長田教授，および両教授直 属の助教授・講師。	研修使用外国語 英語	
関連機関	機 関 名		所 在 地
			電 話
外国研修員の資格条件	歯大卒またはそれ に準ずるもの 実務歴		
外国研修員の宿泊施設	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	室数 <input checked="" type="checkbox"/> 和 <input type="checkbox"/> 洋	室 <input checked="" type="checkbox"/> 洋 <input type="checkbox"/> 和
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	財団法人, 結核予防会, 結核研究所		
	英 語 名	RESEARCH INSTITUTE OF TUBERCULOSIS		
	所 在 地	東京都北多摩郡清瀬町松山3丁目	電 話	0424 91-4111
	代表者氏名	所長 岩 崎 竜 郎	研修事務担当	
主 要 業 務	研 究 項 目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 結核症における病原菌ならび宿主の相互関係に関する基礎的研究。 2. 肺結核病の治療に関する基礎的ならびに臨床的研究。 3. 結核管理に用いる手技に関する研究。 4. 結核回復者の作業能力とその判定に関する研究。 5. 結核のまん延状況に関する疫学的研究。 6. 非結核性肺疾患の診断, 原因ならびに結核症との関係に関する研究。 		
	研 修 課 程	<p>長期コース</p> <p>医学科, X線学科, 保健看護学科</p> <p>(研修期間はそれぞれおおむね2~3ヶ月である)</p> <p>短期コース</p> <p>医師, X線技師, 保健婦, 衛生検査技師</p>		
	組 織	<pre> graph TD S[所長] --- SS[副所長] S --- SB[庶務課] S --- SR[研究部] S --- SM[医学科] SR --- SR1[病理解剖学研究所] SR --- SR2[生理生化学研究所] SR --- SR3[細菌血清学研究所] SR --- SR4[疫学研究所] SR --- SR5[臨床学研究所] SR --- SR6[ラジオ・アイソトープ研究所] SM --- SM1[医学科] SM --- SM2[X線学科] SM --- SM3[保健看護学科] G[図書室] </pre>		

所属別コード	業 種	区 分
B	厚 生	コード番号 ル

主要施設・設備					
福利厚生施設	ホール2室，茶室1				
図書室	(有)・無	文献・蔵書	12,000冊	主なる刊行物	レ
外国研修員の研修施設					
外国研修員の指導官	指導官2名，講師30名		研修使用外国語	英語	
関連機関	機 関 名		所 在 地	電 話	
	結核研究所付属保養所 保 生 園 第一健康相談所 渋谷診療所 秩父宮記念診療所		東京都北多摩郡清瀬町松山3丁目 東京都東村山市野口9-8 東京都千代田区神田三輪町1-2 東京都渋谷区美竹町4-1 東京都渋谷区代々木2-13	(0424)91-4111 (0424)91-1425 291-1501 409-0571 370-5101	
外国研修員の資格条件	(大卒)	実務歴	その他		
外国研修員の宿泊施設	有 (無)	室数	(和) 14 室	(洋) 37 室	
略 図	<p>至所沢 至池袋 西武線 清瀬駅 バス停留所 結核前 郵便局 正門 通雨門 結核研究所</p>				

研 修 機 関	日 本 語 名	大阪大学微生物病研究所		
	英 語 名	RESEARCH INSTITUTE FOR MICROBIAL DISEASES OSAKA UNIVERSITY		
	所 在 地	大阪府吹田市大字山田上	電 話	大阪山田 06878-5121
	代表者氏名	所長 奥野良臣	研修事務担当	教務担当教授深井孝之助 事務長 辻 忠雄
主 要 業 務	<p>細菌血清学部門 病原性細菌の分類学的，臨床細菌学的研究，人の血液型，細菌芽胞（結核研究第1と共同研究）病原性真菌。</p> <p>免疫化学部門 生体の感染防御機構・リゾチームの微細抗原構造，コリミン，赤痢菌の菌体内毒素の解毒。</p> <p>防 疫 学 部 門 動物ウイルスとくに日本脳炎ウイルス粒子の構成，HVJによる細胞融合現象MYXO VIRUS 那ウイルスの微細構造，はしかウイルスの定量精製法の確立。</p> <p>化学療法部門 アクチノマイシンの生物学的活法，病原菌の免疫現象，抗癌抗生物質，実験動物の飼育管理法</p> <p>寄生虫病学部門 駆虫性薬物，釣虫および蟻虫症の疫学的研究。</p> <p>原 虫 学 部 門 病原 TRYPANOSOMA の AKINETOPLASTIC型（A K型）に関する遺伝学的研究，病原原虫の微構造に関する①電子顕微鏡学的研究，②原虫の感染機構に関する研究，実験動物の寄生虫病，形質導入に関する分子生物学的研究，トリパノゾーマ薬剤耐性トランスポメーション。</p> <p>感染病原学部門 DNA 性動物ウイルスの増殖機構，ウイルス性腸腸，ポリオおよび麻疹ウイルス感染動物の病理学的研究。</p> <p>麻 疹 部 門 麻疹ウイルスとそのワクチン，ポリオウイルスの弱毒化，インフルエンザ生ワクチン。</p> <p>抗酸菌生理学部門 シフテリア毒素形成機構，結核菌細胞外蛋白，結核グリオオシール酸代謝，ストレプトマイシンの作用機構，生体感染の際生産される結核菌胞外物質の生物学的および免疫学的研究，細胞芽胞の形成および発芽の機構。</p> <p>結核病理学部門 結核化学療法，抗酸菌の薬剤耐性を中心として，抗酸菌の物質代謝，抗酸菌の増殖，結核の免疫血清学的研究。</p> <p>類 部 門 類菌の動物移植，類菌鼠類菌の試験管内培養，鼠類菌の培養における組織培養の応用，鼠類菌の代謝，類の化学療法，類の免疫。</p> <p>臨 床 部 門 悪性研究室の化学療法に関する実験的ならびに臨床的研究，悪性腫瘍の放射線療法に関する実験ならびに臨床的研究，癌の貧血，白血球の重金属，細胞肉腫の発生とまん延，癌悪液質の発生機序，癌の化学療法，癌の放射線と制癌剤の併用療法，初期胃癌のX線学的診断。</p>			

所属別コード	業種	区分
B	厚生	コード番号 ル

主要施設・設備	付属病院・超速心分離機スピコE, L電気泳動拡張装置, スピコH, 電子顕微鏡HU90, レントゲン装置, 連続濾紙, 電気泳動装置, RI測定装置等。		
福利厚生施設	1. 食堂, 2. 医療に関しては官費患者として附属病院において受診可能 3. 土・日曜日には研究所附属寮(3DK)を福利厚生活動に使用可能。		
図書室	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	文献・蔵書	12000冊 主なる刊行物 BIKEN JOURNAL
外国研修員の研修施設	各研究部門および中央研究施設を研究所職員同様使用可能		
外国研修員の指導官	各研修員に対し指導教授1名 担当教官 1名		研修使用外国語 英語
関連機関	機 関 名		所 在 地
	大阪大学医学部 大阪府立公衆衛生研究所		大阪市北区常安町 大阪市東区森宮町
			電 話 06 443-5531 06 972-1321
外国研修員の資格条件	<input checked="" type="checkbox"/> 大卒	実務歴	その他 英語堪能な研修員
外国研修員の宿泊施設	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	室数	<input checked="" type="checkbox"/> 和 室 <input type="checkbox"/> 洋 室
略 図			

研 修 機 関	日 本 語 名	労働省 職業訓練大学校		
	英 語 名	THE INSTITUTE OF VOCATIONAL TRAINING		
	所 在 地	東京都小平市小川西町2260	電 話	新小平 (41)3881
	代表者氏名	工博 成 瀬 政 男	研修事務担当	国際協力部 石川 部長
主 要 業 務	<p>職業訓練の主体側に関して職業訓練員について。</p> <p>1.訓練部 訓練部において職業訓練指導員の養成訓練と再訓練ならびに生産現場において生産技能の管理監督にあたる指導的技能者の養成を行なう。訓練科目：機械，運送装置，板金溶接，鋳造，鍛造，第1電気，第2電気，土木建築，塗装， 訓練課程</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 職業訓練指導養成（高校卒，修業年限4年）各学年定員120名 ○ 短期訓練職業訓練指導員養成（6ヶ月コース） ○ 職業訓練指導員再訓練課程 ○ 生産技能訓練課程 <p>2.国際協力部 海外よりの技術研修員の受入れおよび訓練（機械，電気，木工）海外へ派遣する専門家，日本青年海外協力隊のオリエンテーション及び語学教育。</p> <p>3.通信訓練部 生産現場における中堅技能労働者等に対し，技能の裏付けとする知識を系統的に授け能力の開発を図る（期間一年）。</p> <p>4.調査研究部 職業訓練及び教育に関する基礎的調査，研究，開発を行う。</p>			

所屬別コード	業種	区分
B	その他	コード番号 オ

主要施設・設備	(1) 敷地 約46,000 m ² (2) 建物 26,491 m ² (3) 機械 技術者、指導員養成に必要な各種実験器具、測定機具、生産機械、教材多数あり。(訓練生合計 480名)				
	福利厚生施設 学生ホール、卓球台、テニスコート、体育館、グランド等あり				
図書室	㊦・無	文献・蔵書	10000冊	主なる刊行物	研究レポート、職業訓練
外国研修員の研修施設	国際協力館				
外国研修員の指導官	7名		研修使用外国語	英語	
関連機関	機関名		所在地		電話
	付属総合職業訓練所				
外国研修員の資格条件	㊦大卒	実務歴	その他 OTCA 集団コース参加資格と同じ		
外国研修員の宿泊施設	有 ㊦・無	室数	㊦	室	㊦
略図					

研 修 機 関	日 本 語 名	大阪府立東淀川専修職業訓練校		
	英 語 名	THE HIGASHI-YODOGAWA GENERAL VOCATIONAL TRAINING CENTER		
	所 在 地	大阪市東淀川区井高野町60	電 話	(328)2224
	代表者氏名	校長 福 山 敏	研修事務担当	訓練係 寺 沢
主 要 業 務	<p>仕上げ工科</p> <p>機械による仕上工作法，けがき作業，手仕上作業，測定法，各種機械の使用法</p> <p>機械工科</p> <p>旋盤を主として機械操作，各種工作機械による金属の切削作業，加工</p> <p>機械製図工科</p> <p>機械製図の書き方，トレースおよび図面の見方などの実習と機械材料，機械工学などの専門知識と並行に工業規格の製図知識</p> <p>自動車整備工科</p> <p>自動車一般，各種エンジンの構造，ボデー構造，整備工作法，法規などの専門知識と自動車の点検，分解，修理，調整などの訓練</p> <p>溶接工科</p> <p>電気，ガスの溶接およびガスの切断技術などの訓練</p> <p>電子機器工科</p> <p>各種電気計測器の取扱，測定方法からラジオ，テレビの修理，組立</p>			

所属別コード	業種区分	
C	その他	コード番号 オ

主要施設・設備	教室14, 電子機器組立実習室2, 機械製図実習室2, 鉄骨実習場1棟, 旋盤, タレット旋盤, フライス盤, 研削盤, 形削り盤, 両頭研削盤, プレス他 車検機器, 整備用機械, 直流アーク溶接機, 交流アーク溶接機, ガス発生機, アルゴンアーク溶接装置, 点溶接装置, 自動溶接装置, スダト溶接装置, ガス自動切断器他, 赤外線乾燥スタンド, エヤスプレー, 水洗ブース, ガス赤外線乾燥炉, コンベア式焼付塗装装置, 他 シンクロスコープ, 電子管試験機, トランジスタ試験機, 電子機器測定器他, 青写真焼付機, 複写器, 製図設備他		
福利厚生施設	野球場 卓球台 医務室 あり		
展示室	有・無	文献・蔵書	主なる刊行物
外国研修員の研修施設	教室実習室等あり		
外国研修員の指導官	3名	研修使用外国語	英語
関連機関	機関名	所在地	電話
外国研修員の資格条件	大卒	実務歴	その他 各国の技術格差を少なくするため 研究員の厳選をする
外国研修員の宿泊施設	有 (無)	室数	(和) 室 (洋) 室
略図	<p>市バス 梅田-天五-井高野 市バス 西中島南方-長梅橋-井高野 阪急 梅田-淡路-相川 徒歩5分</p>		

研 修 機 関	日 本 語 名	アジア極東犯罪防止研修所		
	英 語 名	UNITED NATIONS ASIA FAR EAST INSTITUTE FOR THE PREVENTION OF CRIME AND TREATMENT OF OFFENDERS		
	所 在 地	東京都府中市晴見町1-26	電 話	0423 (62)5512~4
	代表者氏名	所 長 野 田 寛 明	研修事務担当	
主 要 業 務	<ol style="list-style-type: none"> 1. 研修（犯罪，刑事学ならびに少年非行及びこれに伴う教化手段に関する主要な理論及び実際について十分な基礎知識を与える） 2. 調査（犯罪の防止及び犯罪者の処置に関し，地域的諸機関における現在の重要な課題について国連側とともに実態調査を行なう） 3. 情報資料の交換配付（関係地域内の諸政府及び類似の諸施設に対する情報の提供及び資料の収集分類とこれが成果の配付により，各国の犯罪防止活動に協力して常に連絡をとる） 4. 助言活動（地域内諸政府の要請に応じて助言を与える） 			

所属別コード	業 種	区 分
B	その他	コード番号 オ

主要施設・設備	事務室, 教室, 会議室, 食堂, 寮, 調理室, 浴室, 管理人室, 車庫, 倉庫, 汽 缶室, 印刷室, 同時 装置, 映写機(16ミリならびに8ミリ分)テープレコーダー 英文タイプライター		
福利厚生施設	休憩室, 娯楽室, テニスコート		
図書室	有・無	文献・蔵書	6,900冊
外国研修員の 研修施設	主なる刊行物 犯罪の防止および犯罪者の処置に 関する国内及び国外図書, その他		
外国研修員の 指導官	所長次長教官5名 助教官2名 外人講師1名 その他各省庁大学講師20名程度		研修使用外国語 英 語
関連機関	機 関 名	所 在 地	電 話
	該当なし		
外国研修員の 資格条件	大卒	実務歴	その他 現在幹部職員または将来幹部職員となるべく者に して実務経歴5年以上の者, ある程度英語のできる者
外国研修員の 宿泊施設	有 無	室 数	和 室 洋 26 室
略 図	<p>京王線府中駅下車, 徒歩10分</p>		

研 修 機 関	日 本 語 名	国連地域開発調査訓練計画 - 中部センター		
	英 語 名	UNITED NATIONS RESEARCH & TRAINING PROGRAMME IN REGIONAL DEVELOPMENT		
	所 在 地	CHUBU CENTRE 名古屋市中区栄2丁目10番19号	電 話	(052) 221-9377~8
	代表者氏名	所長 大来多 佐武郎	研修事務担当	中部開発整備本部 長峯調査研修主任
主 要 業 務	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国連から派遣された職員がおこなう地域開発に関する業務に協力すること 2. 海外技術協力事業団が実施する地域開発に関する教育訓練計画にたいして協力すること 3. 各国における地域開発の実情の調査 4. 各国における地域開発に関する資料の収集およびそれら資料の展示 5. 地域開発に関する理論の研究および協力 6. その他、地域開発に貢献すること 			

所属別コード	業種	区分
B	その他	コード番号 オ

主要施設・設備	事務室1 教室2 セミナールーム2		
福利厚生施設			
図書室	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	文献・蔵書 豊富 (英・和文)	主なる刊行物
外国研修員の研修施設			
外国研修員の指導官	常任講師 2名 協力講師 20名	研修使用外国語	英語
関連機関	機関名 中部開発センター	所在地 名古屋市中区東2-10 商工会議所ビル6階	電話 (052) 221-9377
外国研修員の資格条件	その他OTCA集団コース参加資格と同じ		
OTCAに対する要望	①研修機関として組織的確立が必要であり、OTCAも協力ありたい ②研修員のスクーリングに関して、3人程度の複数係補助が欲しい、又十分な時間的余ゆうを作るためコースのオフターを早期に行いたい。		
外国研修員の宿泊施設	有 無 室数	<input checked="" type="radio"/> 和	室 <input checked="" type="radio"/> 洋 室
略図			

